

子育て支援に関するアンケート調査結果

1 調査対象者及び調査方法

対象者	配布方法	回収方法
区内子育て施設を利用している子どもの保護者 (認可保育園、児童館、幼稚園、家庭的保育事業所、 認証保育所、子育てひろば、小規模保育事業所、認定 こども園)	利用している施設 で手渡し	利用している施設 またはインター ネットでの回収
区内子育て施設を利用している子どもとその保護者 (学童保育クラブ)		
無作為抽出した区内に住む小学生、中学生、高校生と その保護者	自宅に郵送	郵送またはイン ターネットでの回 収

※いずれも無記名自記式

2 配布・回収方法

①保護者調査

施設等の種別	施設数	配布数	回収数	回収率
認可保育所 (公立・私立)	6	485	267	55.1%
児童館	7	275	157	57.1%
学童保育クラブ (公立・私立)	5	86	39	45.3%
幼稚園 (公立・私立)	2	156	49	31.4%
家庭的保育事業所 (保育ママ)	18	75	50	66.7%
認証保育所	1	35	10	28.6%
子育てひろば	2	140	119	85.0%
小規模保育事業所	1	15	12	80.0%
認定こども園	1	120	74	61.7%
小学生・中学生・高校生の保護者	-	500	249	49.8%
合計		1,887	1,026	54.4%

②子ども調査

施設等の種別	施設数	配布数	回収数	回収率
学童保育クラブ (公立・私立)	5	86	28	32.6%
小学生・中学生・高校生	-	500	213	42.6%
合計		586	241	41.1%

(参考)

	配布数	回収数	回収率
令和2年度	2,499	1,569	62.8%
令和元年度	2,477	1,445	58.3%
平成30年度	2,490	1,596	64.1%
平成29年度	2,463	1,616	65.6%
平成28年度	2,490	1,285	51.6%

※令和2年度以前の調査は、区内の子育て施設等を利用している児童の保護者を調査対象としている。

3 回答方法

①保護者調査

調査種別	調査票（紙）回答	インターネット回答	合計
票数	743	283	1,026
割合	72.4%	27.6%	100.0%

②子ども調査

調査種別	調査票（紙）回答	インターネット回答	合計
票数	173	68	241
割合	71.8%	28.2%	100.0%

4 調査結果の見方

- 図中の「n」は、当該設問の回答者数を表します。対象を限定した設問では、「n」の値が全体の回答者数より小さくなります。
- 集計した数値（%）は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が1つだけの場合、選択肢の数値（%）をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。
- 回答者数を分母として割合（%）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%を超えます。
- 回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される場合があることにご留意ください。
- 「無回答」には、単数回答を求めている設問で複数の選択肢に○が付されている等、集計から除外した票数を含みます。

5 調査結果（保護者）

I 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

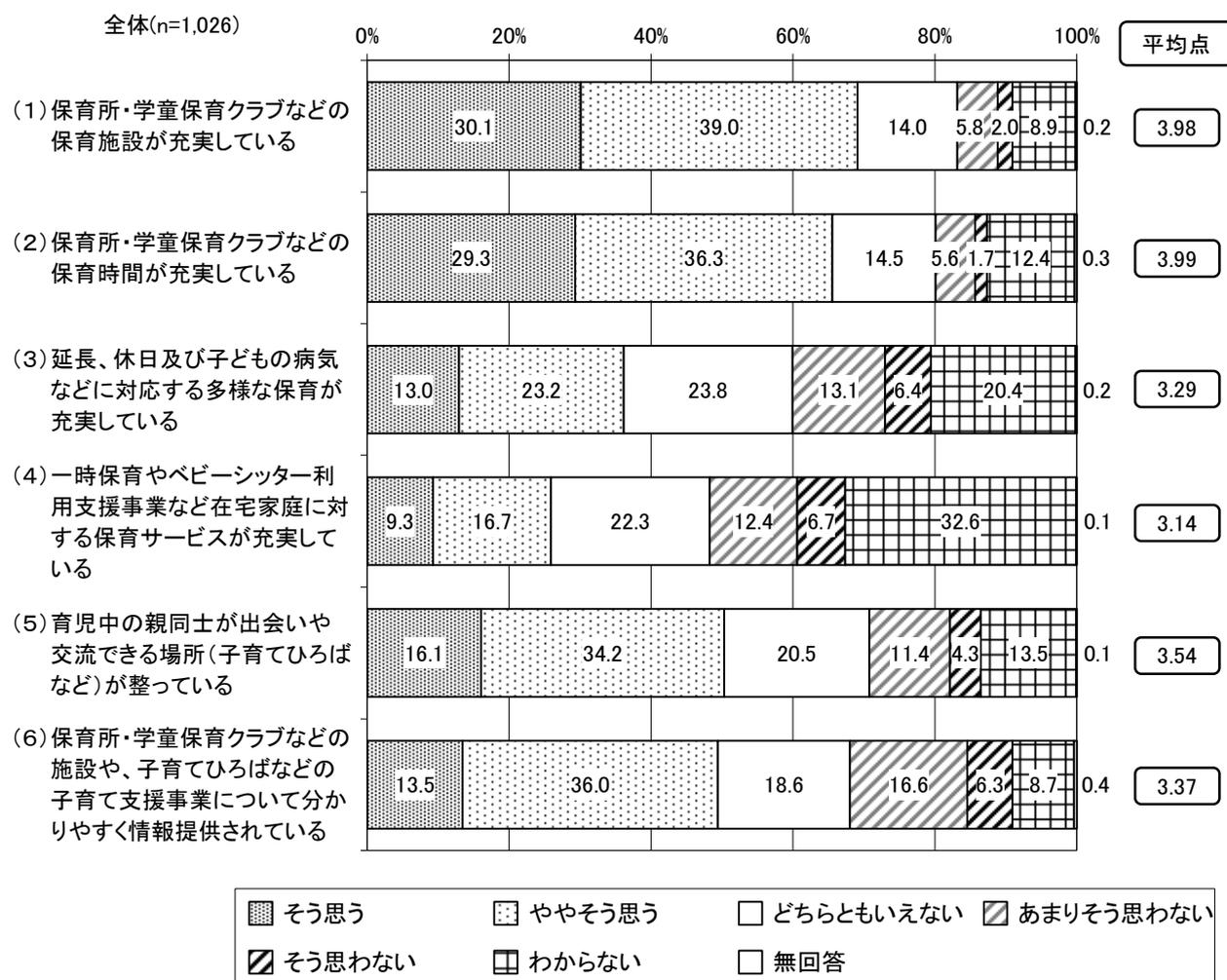
【全体】各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均得点を算出しました。

【経年変化】例年実施している同様の調査5か年分の比較を掲載しています。

基本目標1. のびのび子育て！に関する質問【全体】

- (1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。
- (2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。
- (3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。
- (4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。
- (5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。
- (6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

基本目標1の評価は、『(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している』が3.99点で最も高く、『(4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している』が3.14点で最も低くなっています。

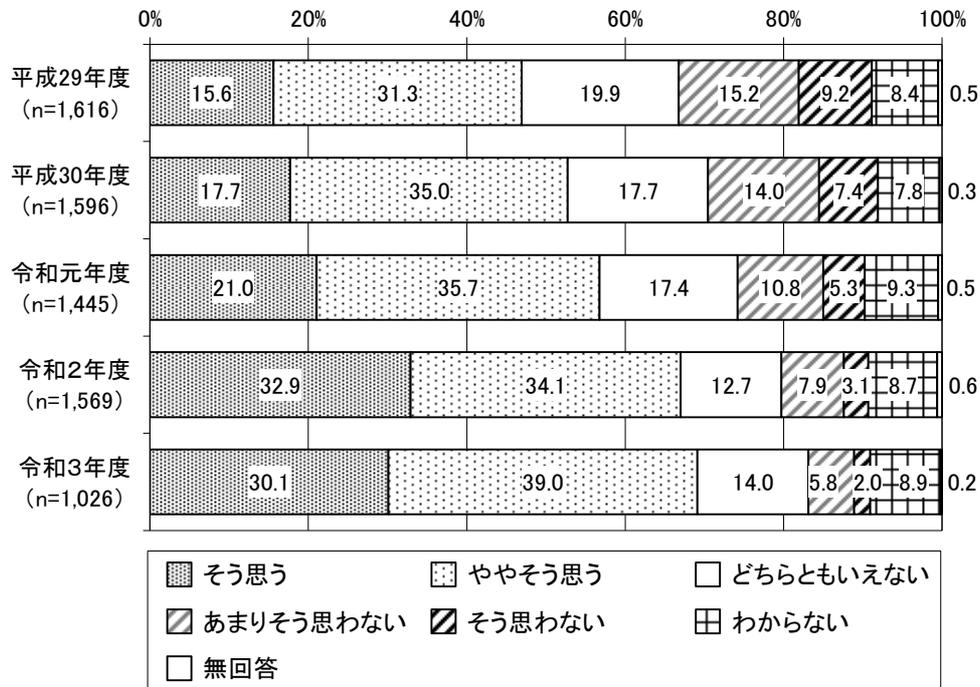


基本目標1. のびのび子育て！に関する質問【経年変化】

(1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。

「ややそう思う」が39.0%で最も多く、「そう思う」が30.1%、「どちらともいえない」が14.0%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。

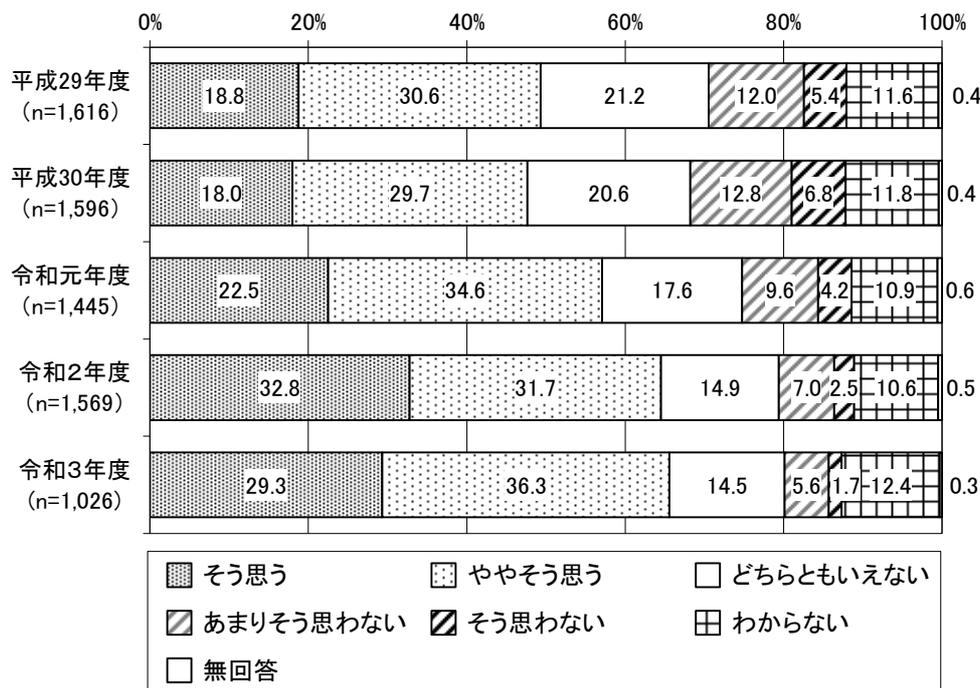


※前回調査の質問は「仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている」

(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

「ややそう思う」が36.3%で最も多く、「そう思う」が29.3%、「どちらともいえない」が14.5%となっています。

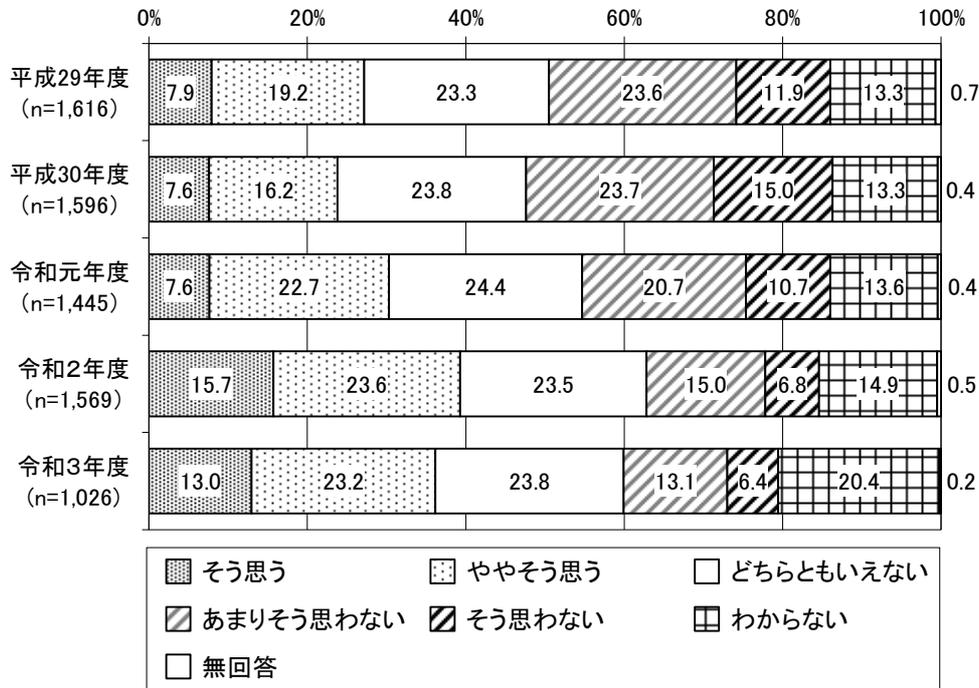
令和2年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少し、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。



(3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。

「どちらともいえない」が 23.8%で最も多く、「ややそう思う」が 23.2%、「わからない」が 20.4%となっています。

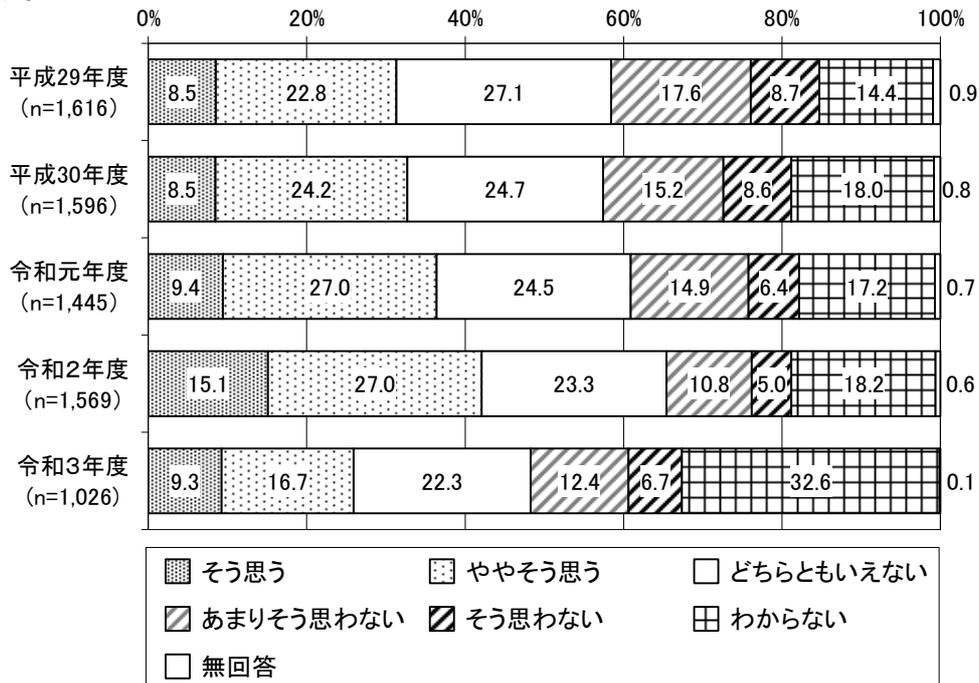
令和2年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。



(4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

「わからない」が 32.6%で最も多く、「どちらともいえない」が 22.3%、「ややそう思う」が 16.7%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が減少し、「わからない」の割合が増加しています。

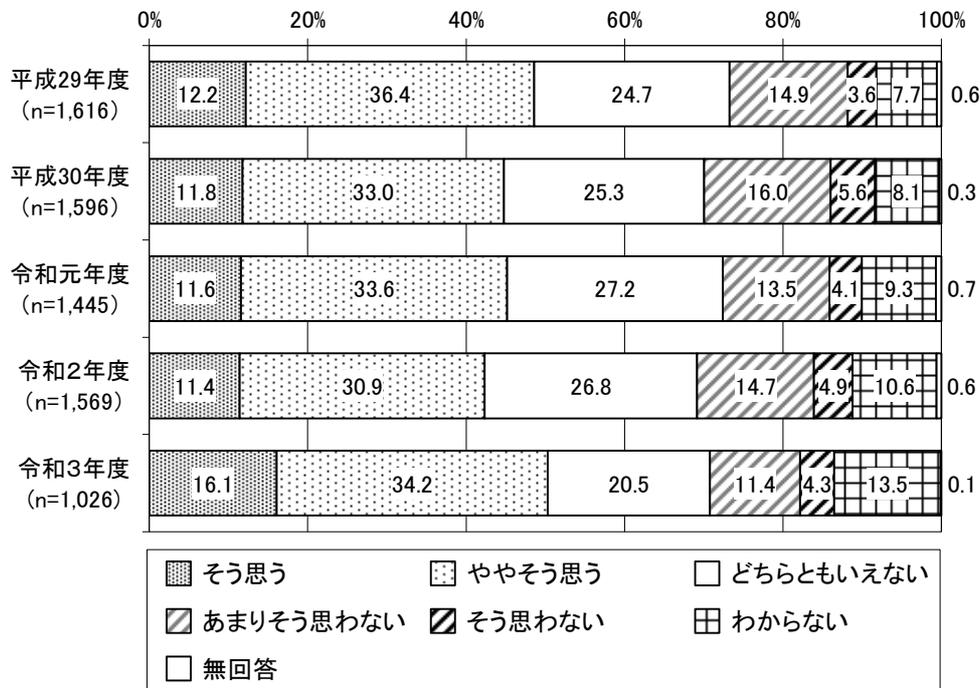


※前回調査の質問は「一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している」

(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。

「ややそう思う」が34.2%で最も多く、「どちらともいえない」が20.5%、「そう思う」が16.1%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや増加し、「どちらともいえない」の割合が減少しています。

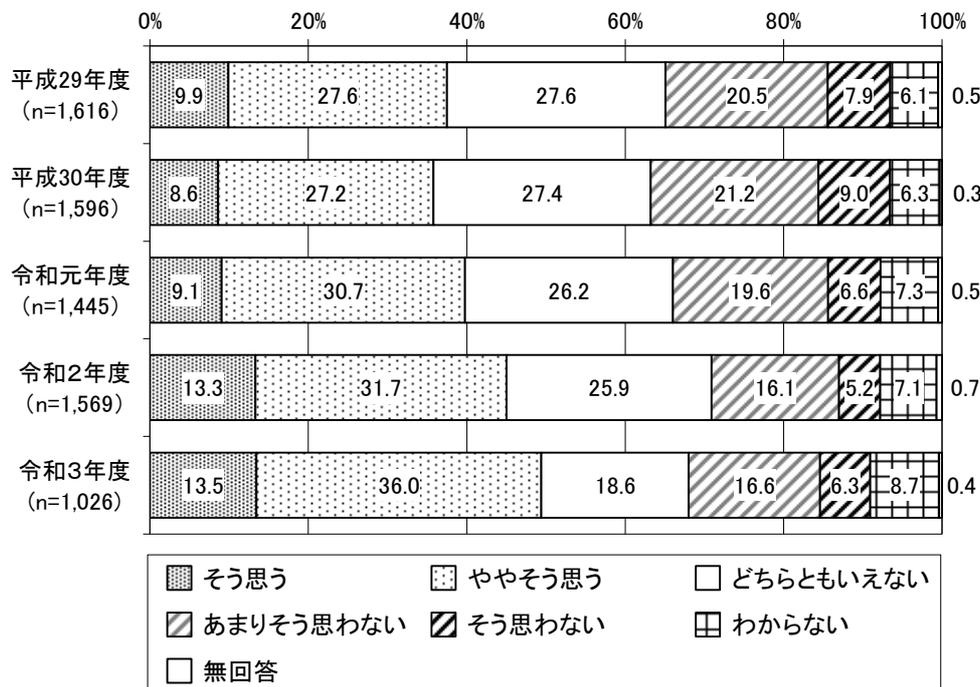


※前回調査の質問は「育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている」

(6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

「ややそう思う」が36.0%で最も多く、「どちらともいえない」が18.6%、「あまりそう思わない」が16.6%となっています。

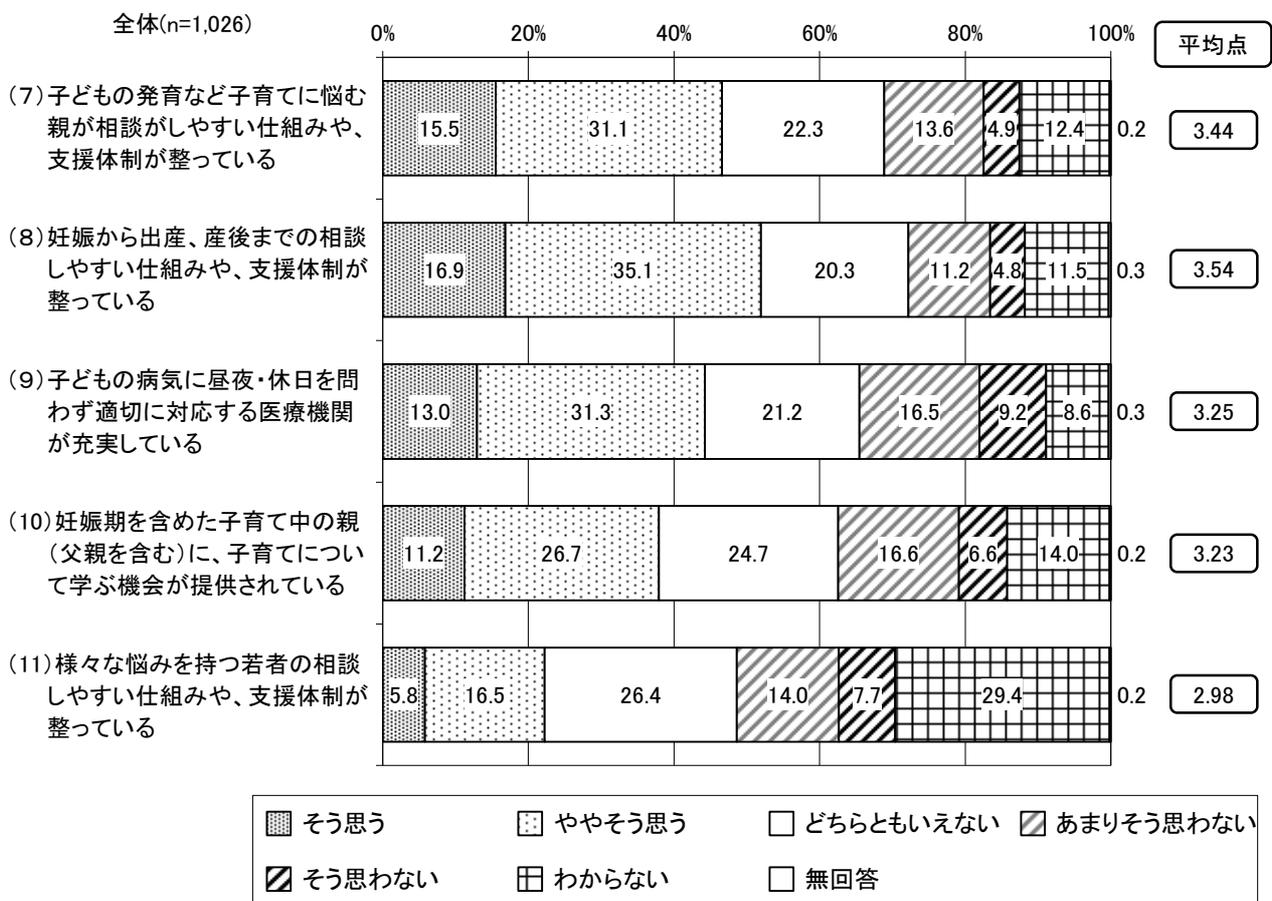
令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加し、「どちらともいえない」の割合が減少しています。



基本目標2. すこやか子育て！に関する質問【全体】

- (7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。
- (8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。
- (9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。
- (10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。
- (11) 様々な悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

基本目標2の評価は、『(8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている』が3.54点で最も高く、『(11) 様々な悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている』が2.98点で最も低くなっています。

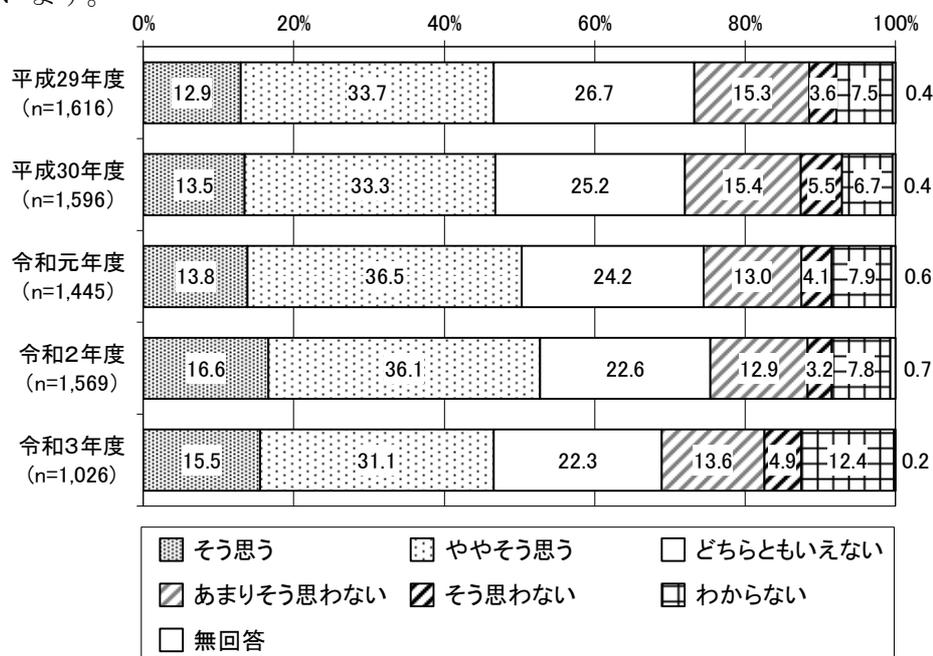


基本目標2. すこやか子育て！に関する質問【経年変化】

(7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

「ややそう思う」が31.1%で最も多く、「どちらともいえない」が22.3%、「そう思う」が15.5%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が減少し、「わからない」の割合がやや増加しています。

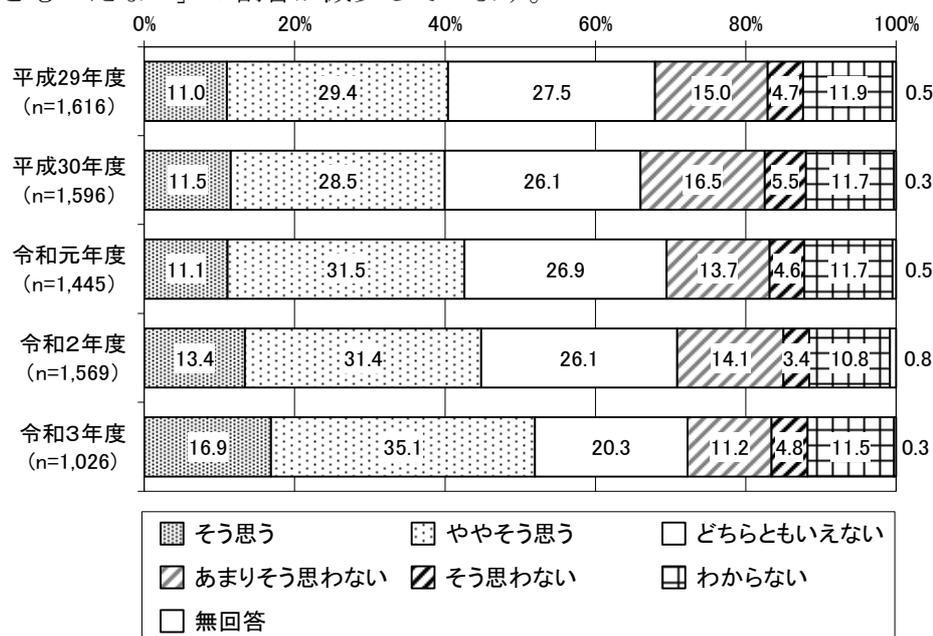


※前回調査の質問は「子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている」

(8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

「ややそう思う」が35.1%で最も多く、「どちらともいえない」が20.3%、「そう思う」が16.9%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「そう思う」と「ややそう思う」の割合がそれぞれやや増加し、「どちらともいえない」の割合が減少しています。

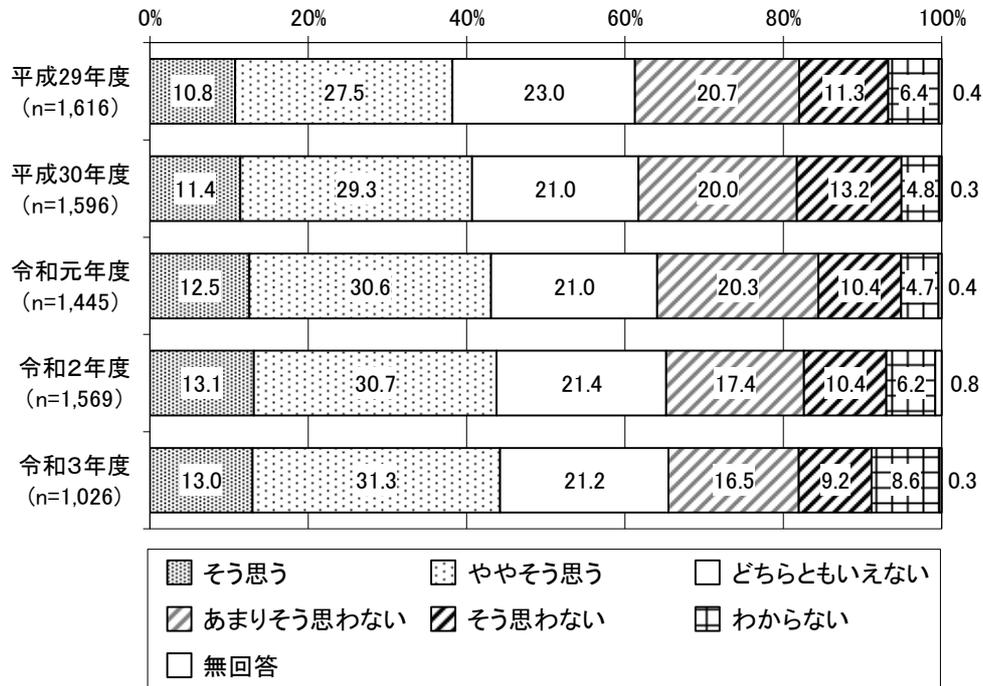


※前回調査の質問は「妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている」

(9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

「ややそう思う」が31.3%で最も多く、「どちらともいえない」が21.2%、「あまりそう思わない」が16.5%となっています。

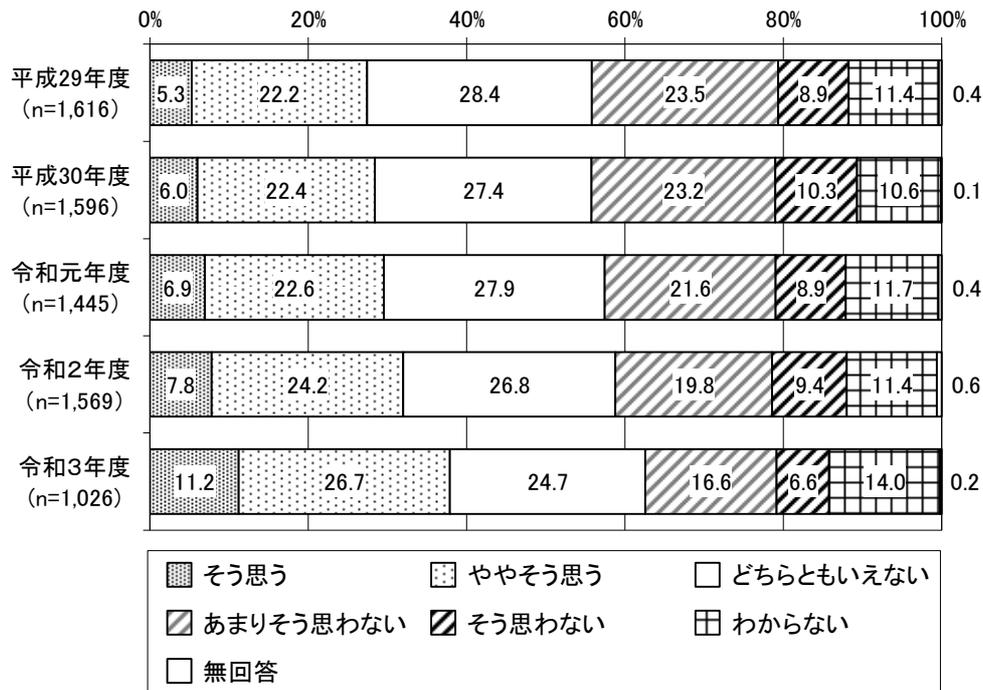
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。

「ややそう思う」が26.7%で最も多く、「どちらともいえない」が24.7%、「あまりそう思わない」が16.6%となっています。

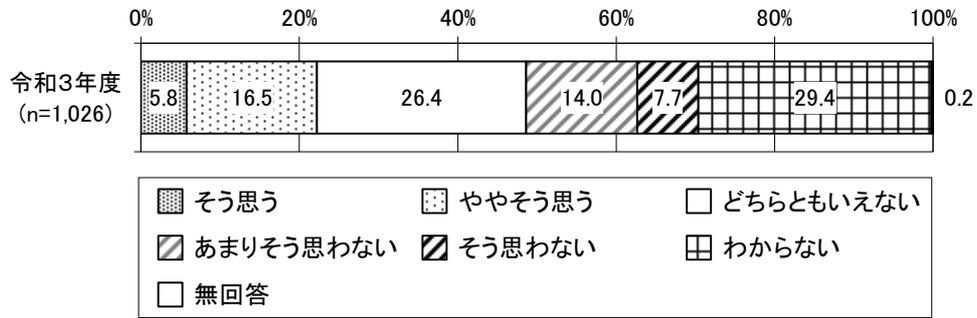
令和2年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや増加し、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



※前回調査の質問は「妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている」

(11) 様々な悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

「わからない」が29.4%で最も多く、「どちらともいえない」が26.4%、「ややそう思う」が16.5%となっています。



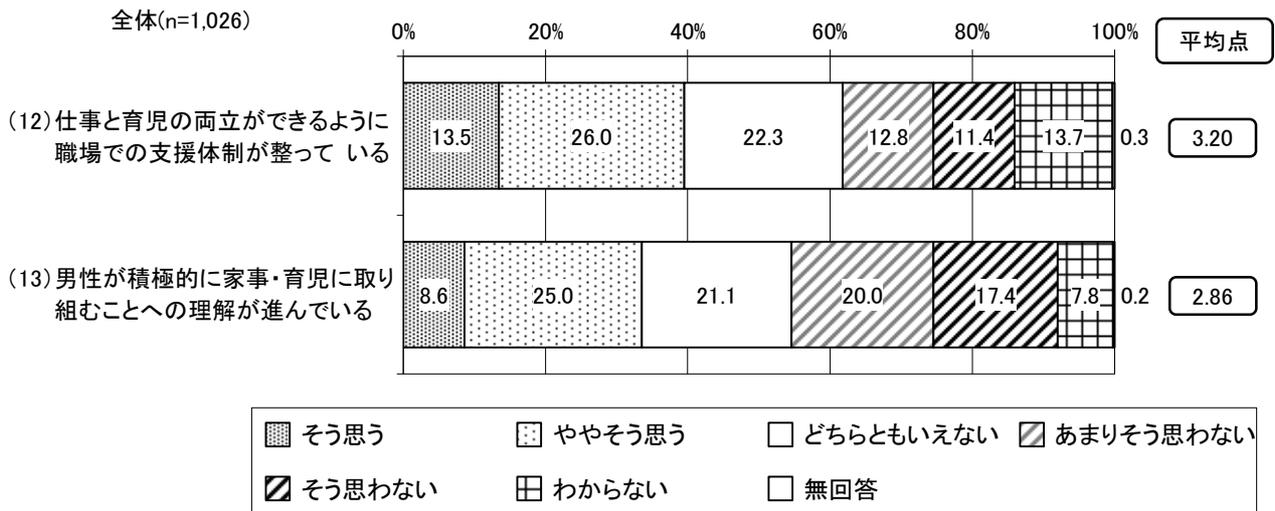
※新規の質問のため、令和3年度の結果のみとなります。

基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【全体】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

基本目標3の評価は、『(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている』が3.20点、『(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる』が2.86点となっています。

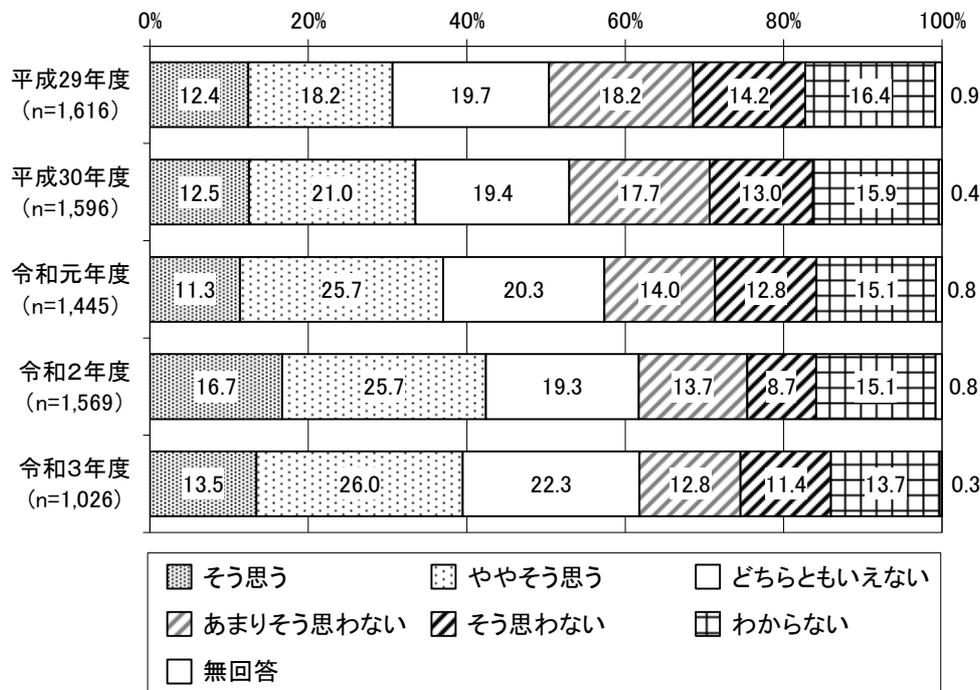


基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【経年変化】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

「ややそう思う」が26.0%で最も多く、「どちらともいえない」が22.3%、「わからない」が13.7%となっています。

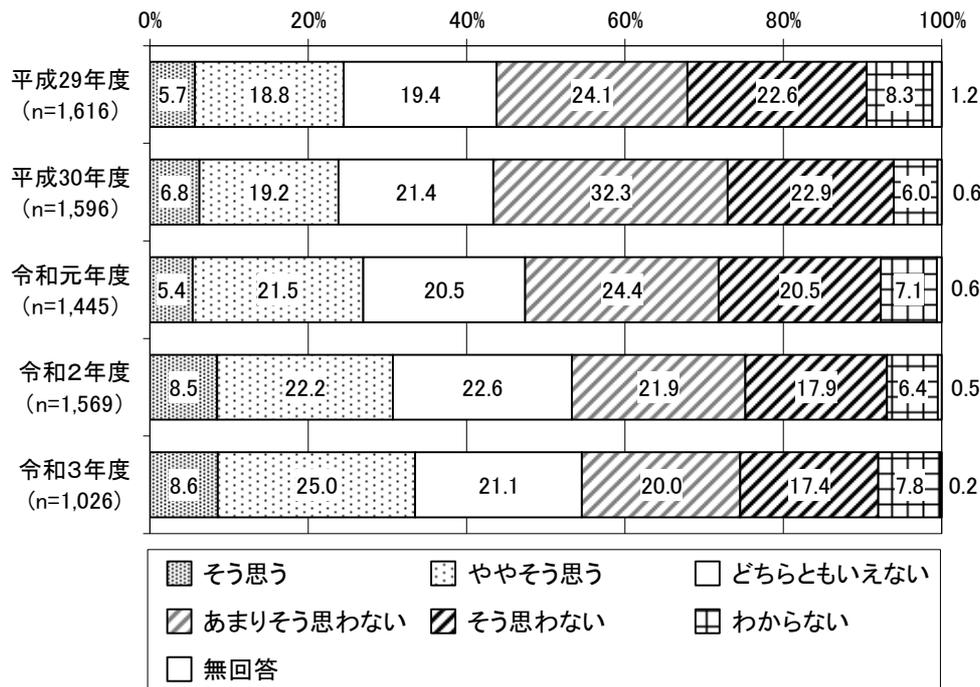
令和2年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少し、「どちらともいえない」の割合がやや増加しています。



(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

「ややそう思う」が25.0%で最も多く、「どちらともいえない」が21.1%、「あまりそう思わない」が20.0%となっています。

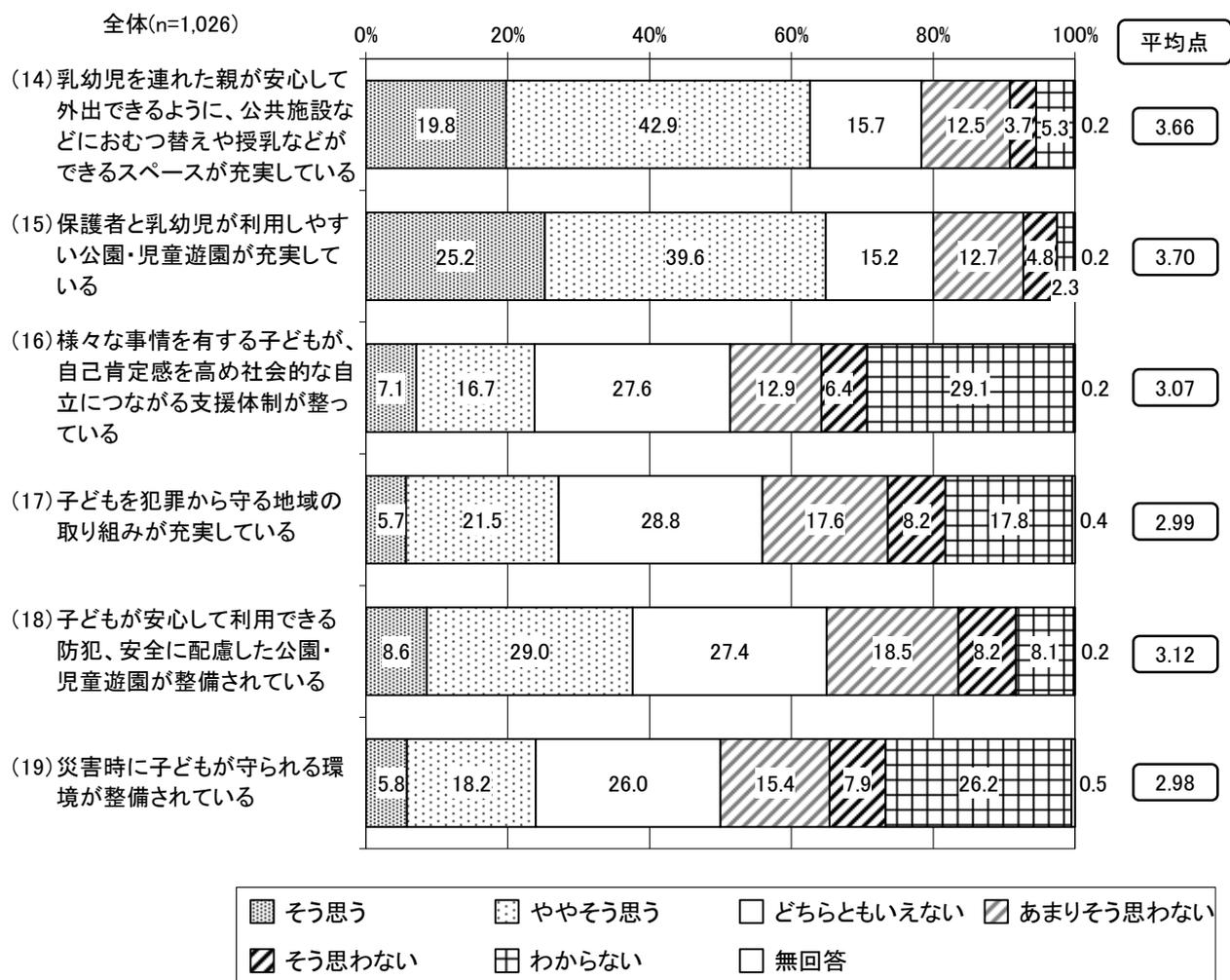
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



基本目標 4. あんしん子育て！に関する質問【全体】

- (14) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。
- (15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。
- (16) 様々な事情を有する子どもが、自己肯定感を高め社会的な自立につながる支援体制が整っている。
- (17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。
- (18) 子どもが安心して利用できる防犯、安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。
- (19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

基本目標 4 の評価は、『(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している』が 3.70 点で最も高く、『(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている』が 2.98 点で最も低くなっています。

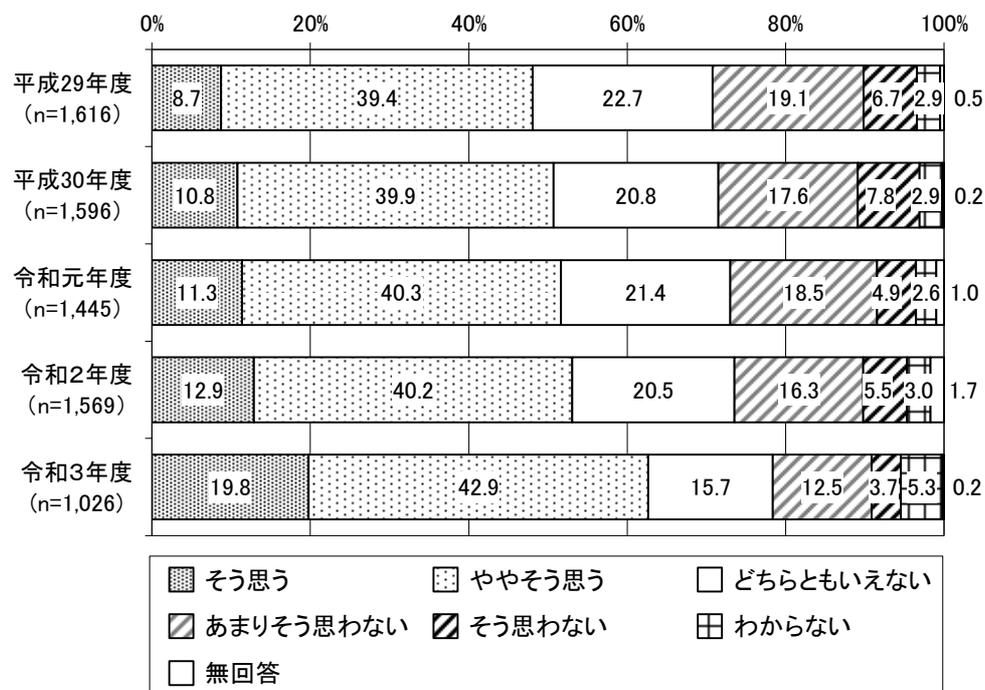


基本目標4. あんしん子育て！に関する質問【経年変化】

(14) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。

「ややそう思う」が42.9%で最も多く、「そう思う」が19.8%、「どちらともいえない」が15.7%となっています。

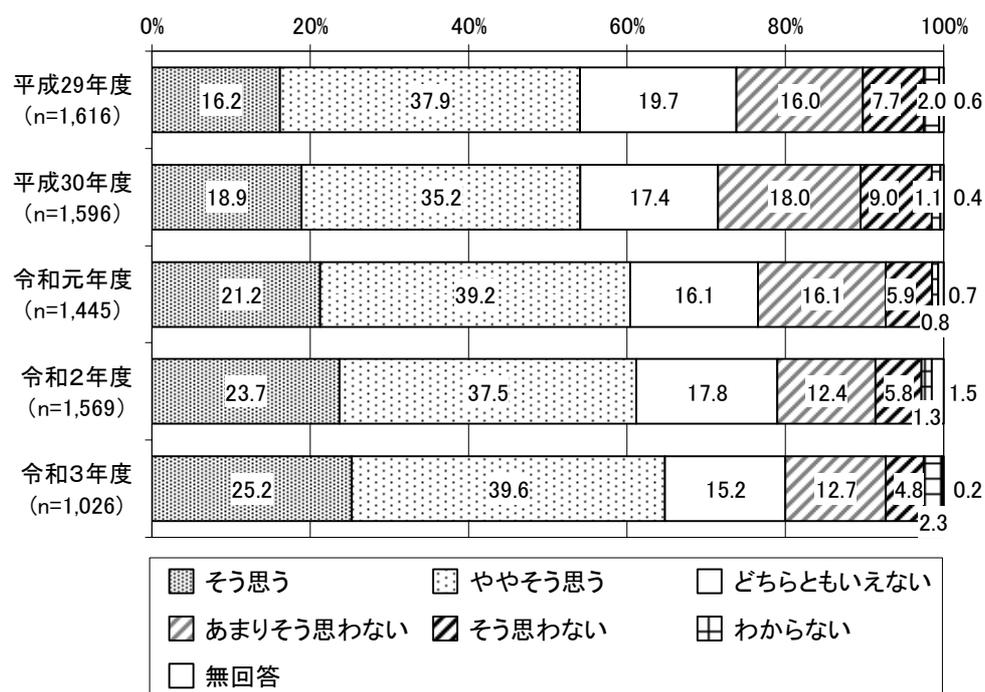
令和2年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加し、「どちらともいえない」と「あまりそう思わない」の割合がそれぞれやや減少しています。



(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

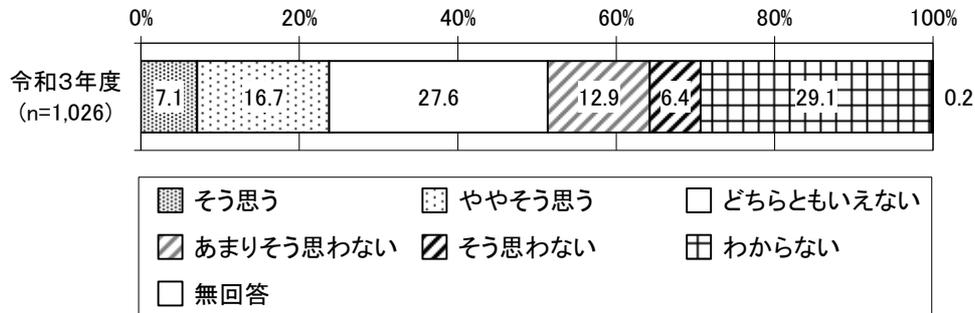
「ややそう思う」が39.6%で最も多く、「そう思う」が25.2%、「どちらともいえない」が15.2%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(16) 様々な事情を有する子どもが、自己肯定感を高め社会的な自立につながる支援体制が整っている。

「わからない」が29.1%で最も多く、「どちらともいえない」が27.6%、「ややそう思う」が16.7%となっています。

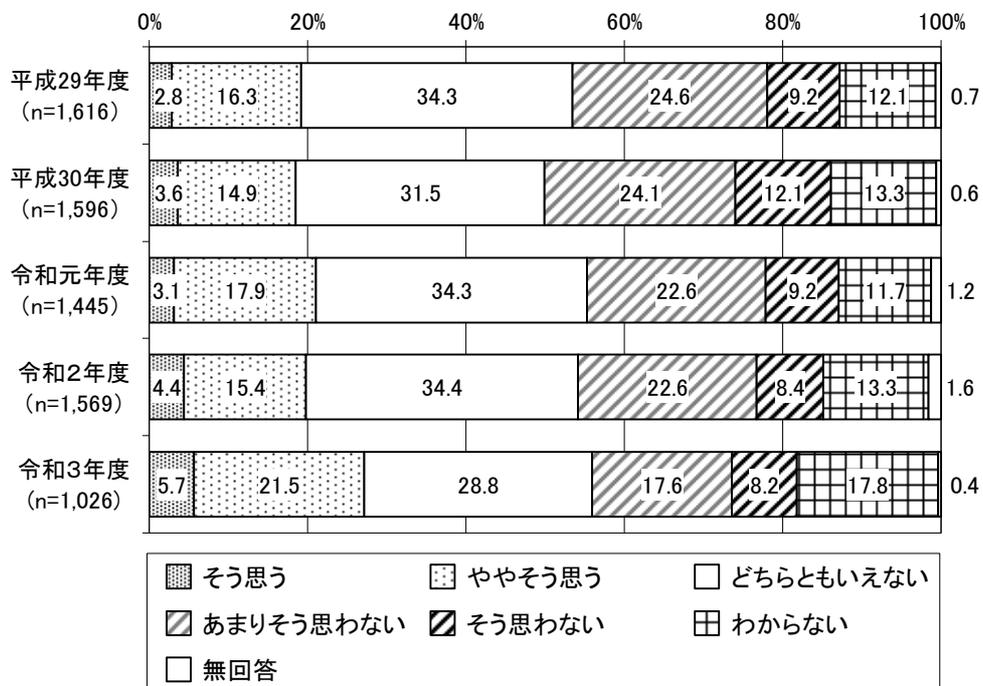


※新規の質問のため、令和3年度の結果のみとなります。

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

「どちらともいえない」が28.8%で最も多く、「ややそう思う」が21.5%、「わからない」が17.8%、「あまりそう思わない」が17.6%となっています。

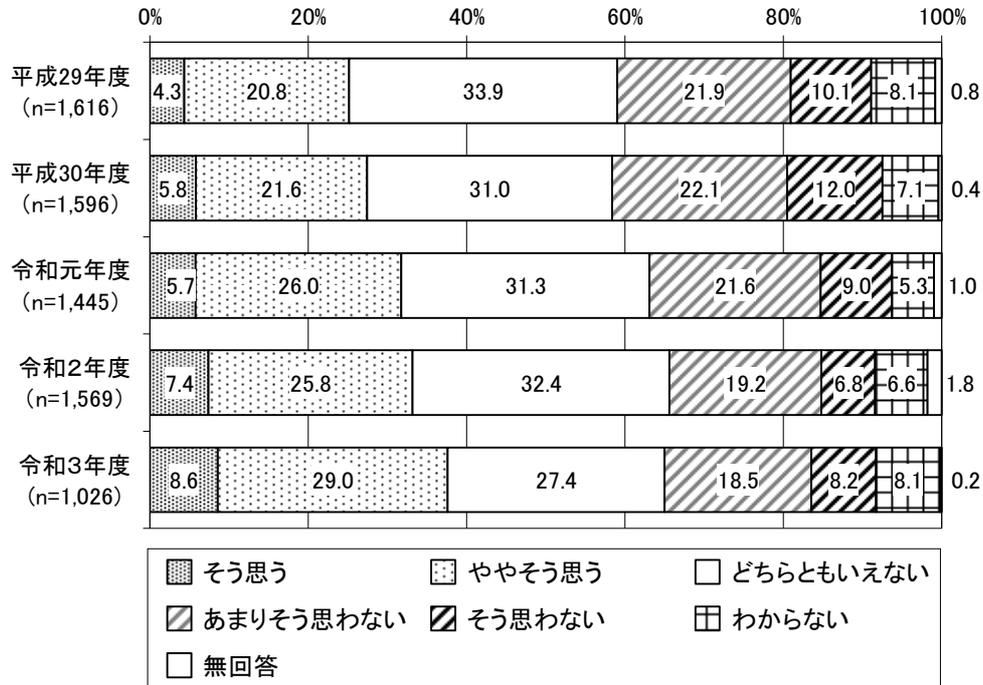
令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が増加し、「どちらともいえない」と「あまりそう思わない」の割合がそれぞれ減少しています。



(18) 子どもが安心して利用できる防犯、安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。

「ややそう思う」が29.0%で最も多く、「どちらともいえない」が27.4%、「あまりそう思わない」が18.5%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加し、「どちらともいえない」の割合が減少しています。

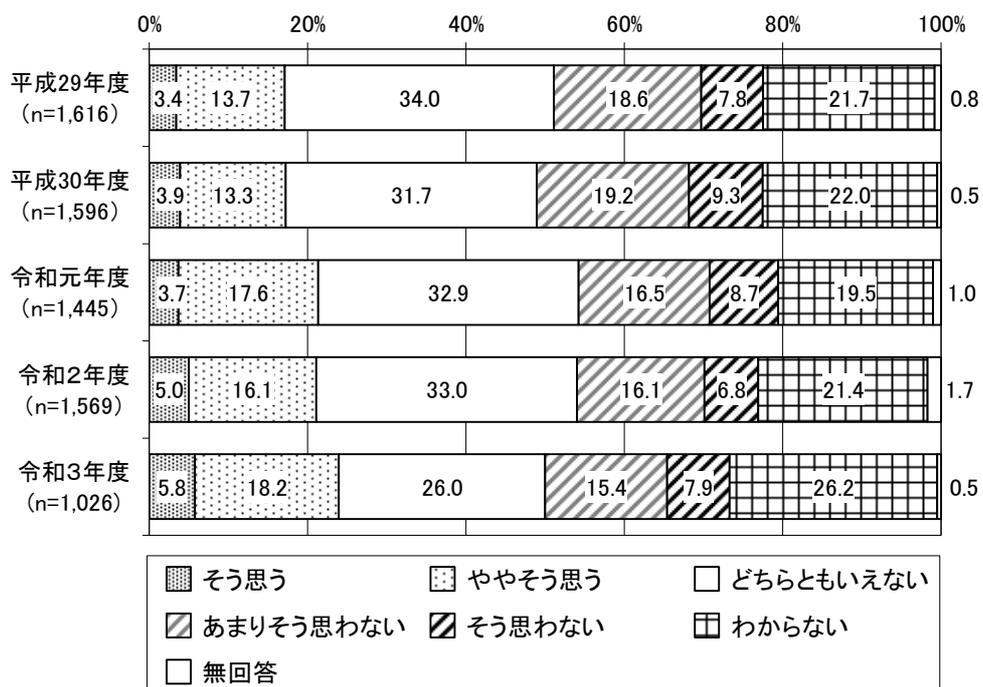


※前回調査の質問は「防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている」

(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

「わからない」が26.2%で最も多く、「どちらともいえない」が26.0%、「ややそう思う」が18.2%となっています。

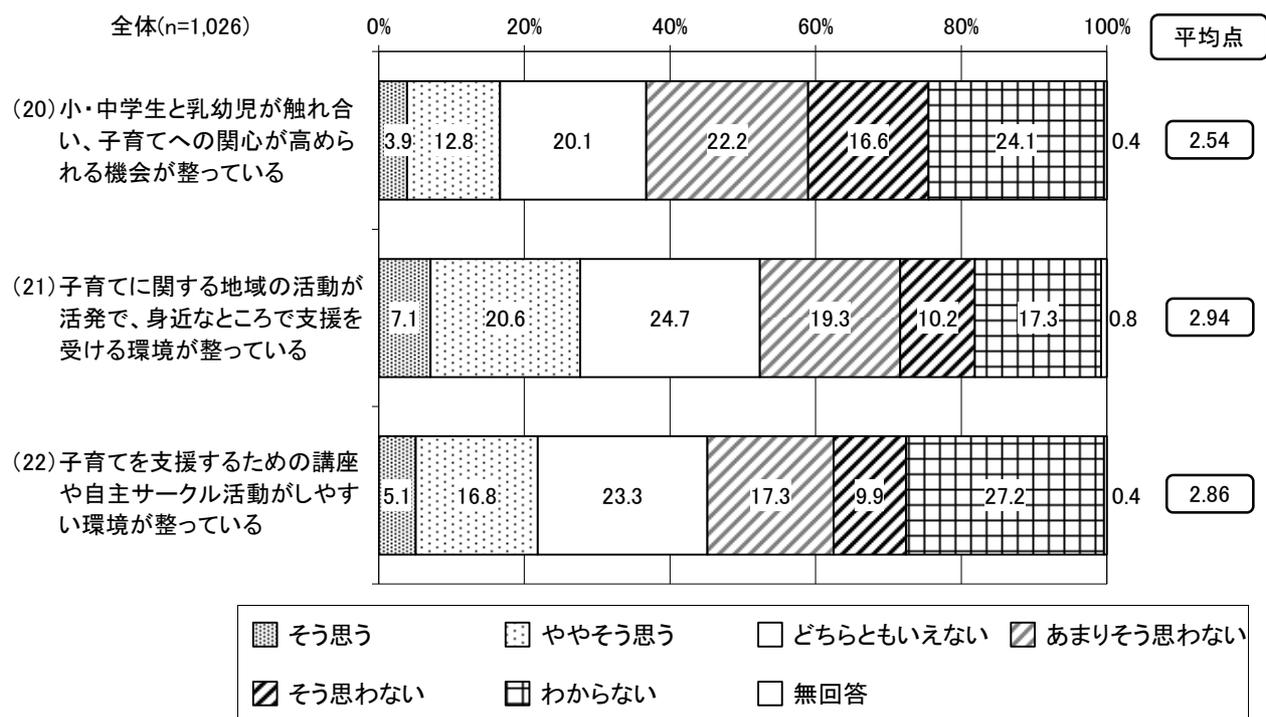
令和2年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合が減少し、「わからない」の割合がやや増加しています。



基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【全体】

- (20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。
- (21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。
- (22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

基本目標5の評価は、『(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている』が2.94点で最も高く、『(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている』が2.54点で最も低くなっています。

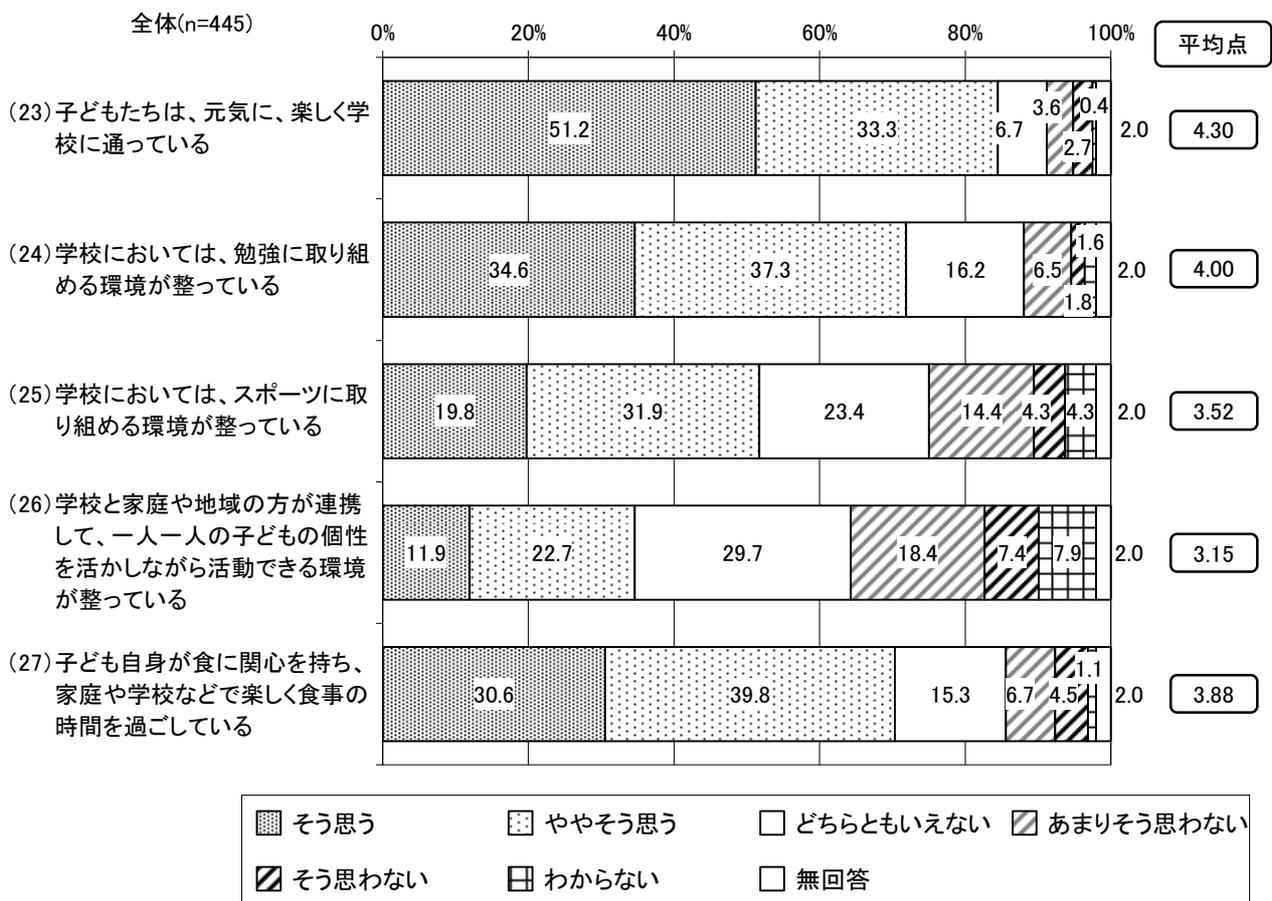


※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。

小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

- (23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。
- (24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。
- (25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。
- (26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。
- (27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

基本目標5で、小学生以上の子どもがいる保護者に尋ねた評価は、『(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている』が4.30点で最も高く、『(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている』が3.15点で最も低くなっています。

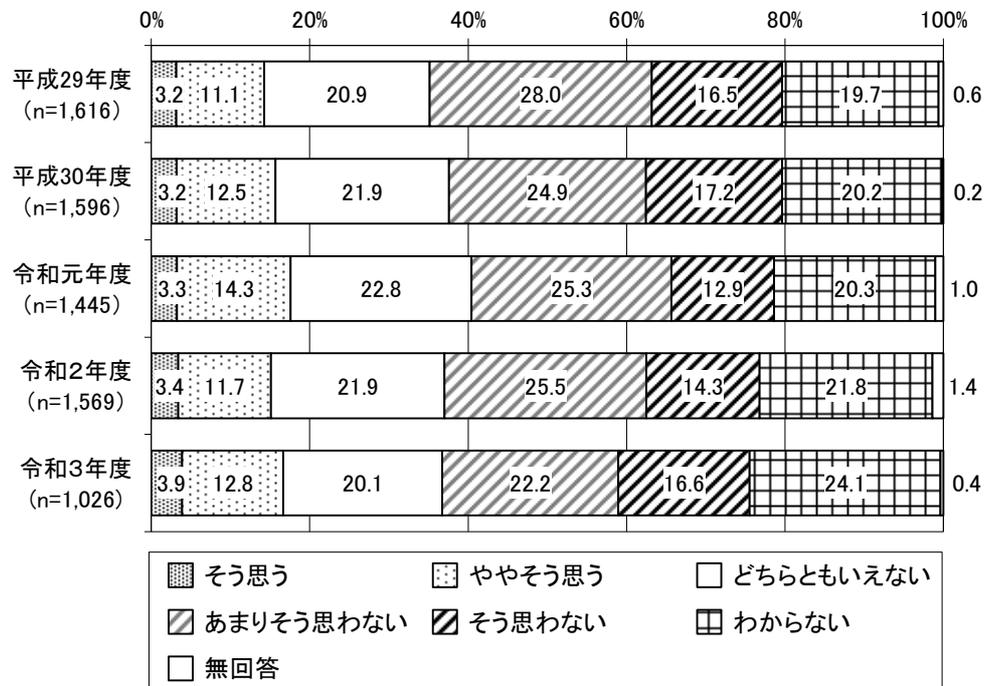


基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【経年変化】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

「わからない」が24.1%で最も多く、「あまりそう思わない」が22.2%、「どちらともいえない」が20.1%となっています。

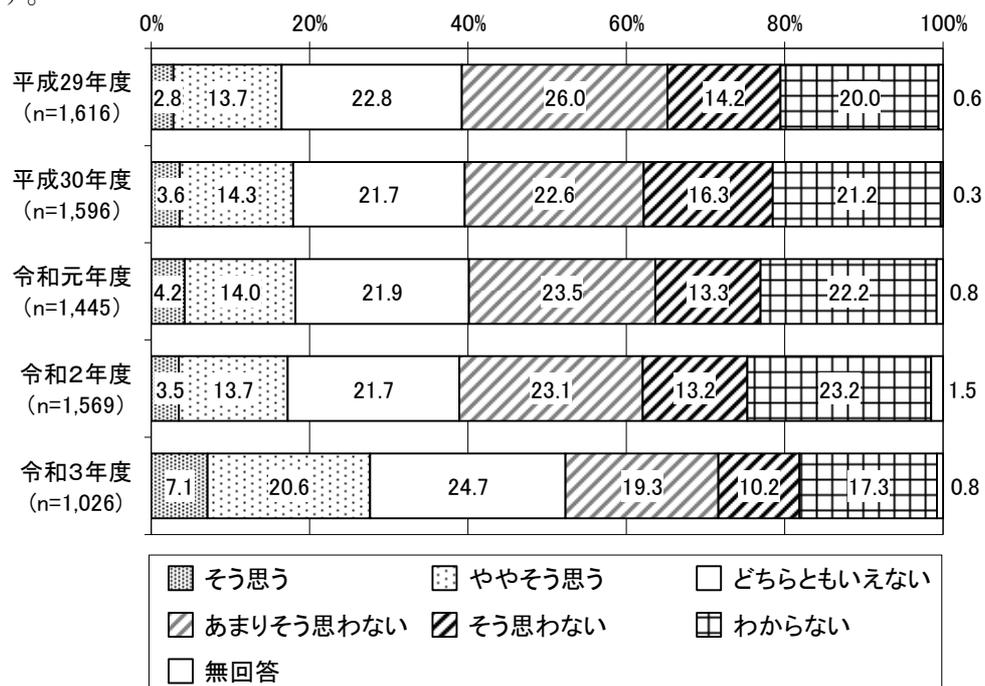
令和2年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。

「どちらともいえない」が24.7%で最も多く、「ややそう思う」が20.6%、「あまりそう思わない」が19.3%となっています。

令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が増加し、「わからない」の割合が減少しています。

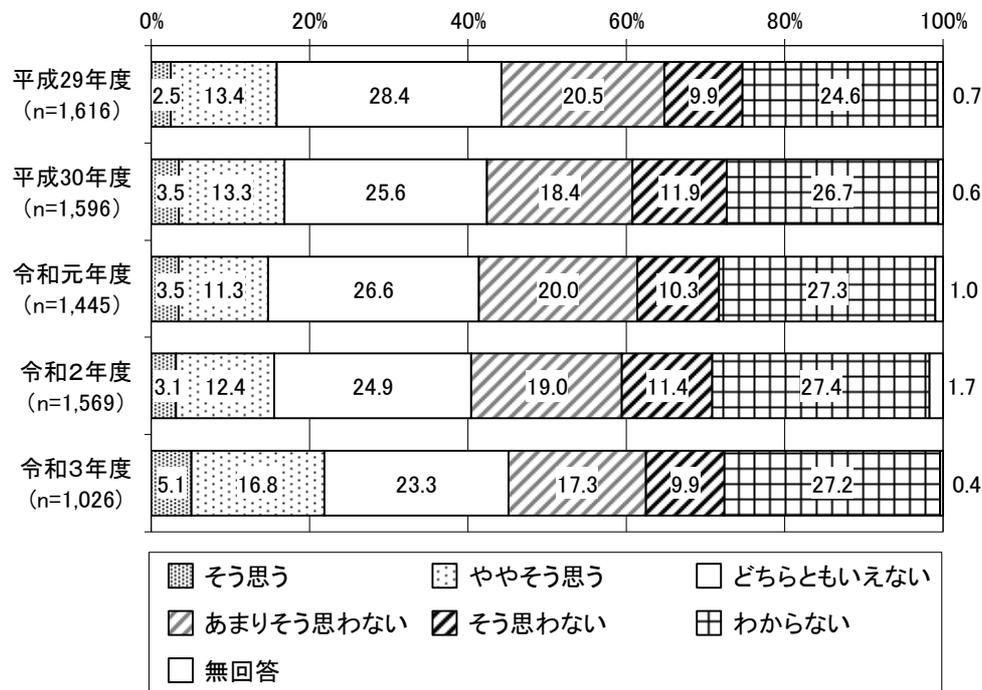


※前回調査の質問は「子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある」

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

「わからない」が27.2%で最も多く、「どちらともいえない」が23.3%、「あまりそう思わない」が17.3%、「ややそう思う」が16.8%となっています。

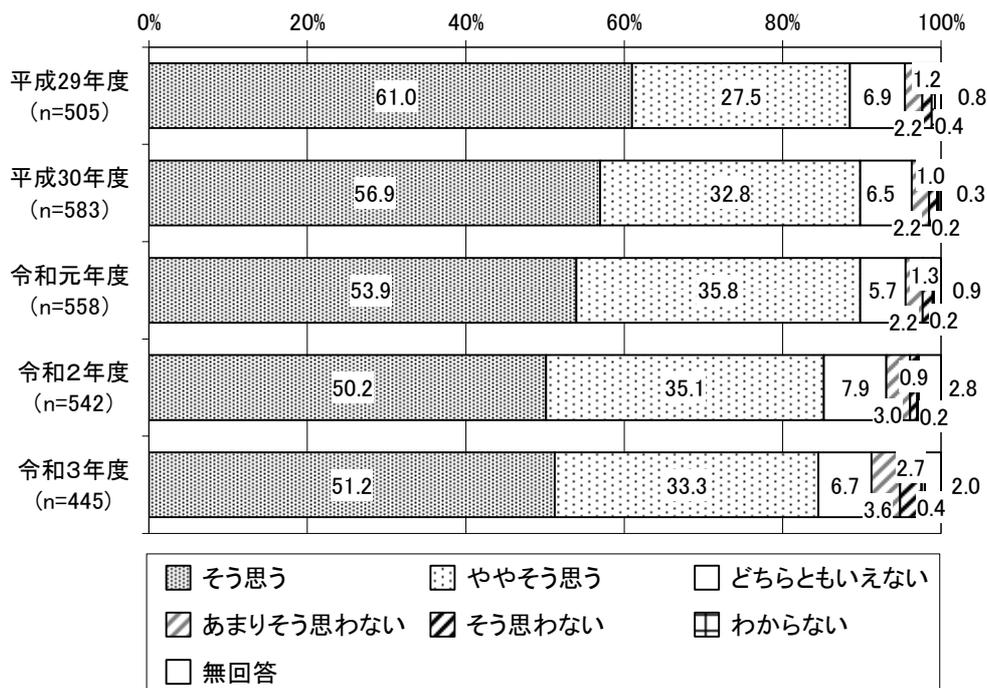
令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。



(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

「そう思う」が51.2%で最も多く、「ややそう思う」が33.3%、「どちらともいえない」が6.7%となっています。

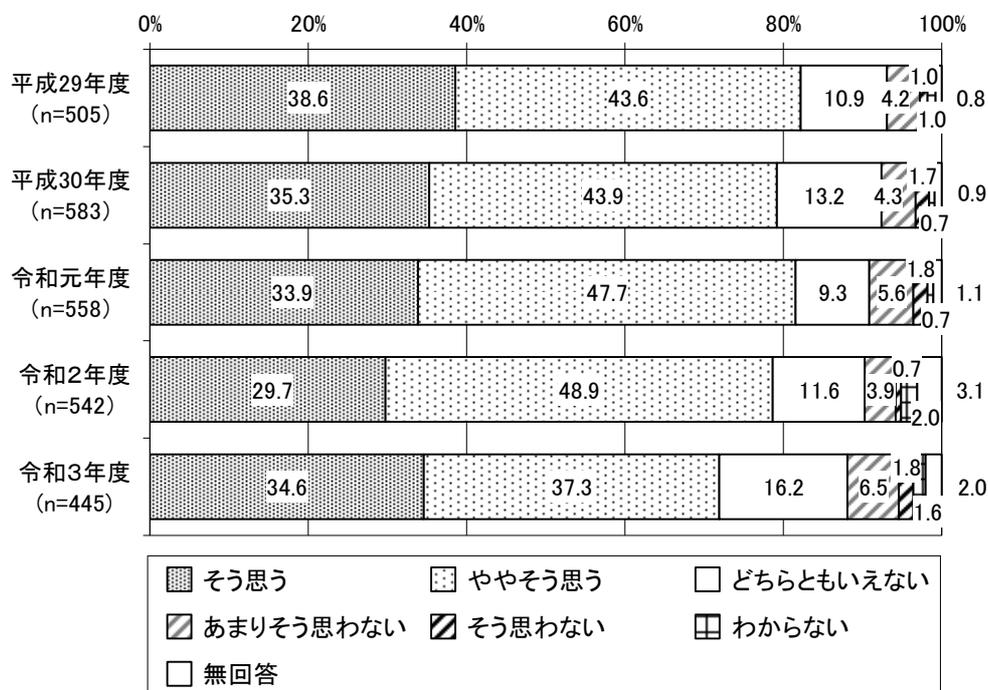
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

「ややそう思う」が37.3%で最も多く、「そう思う」が34.6%、「どちらともいえない」が16.2%となっています。

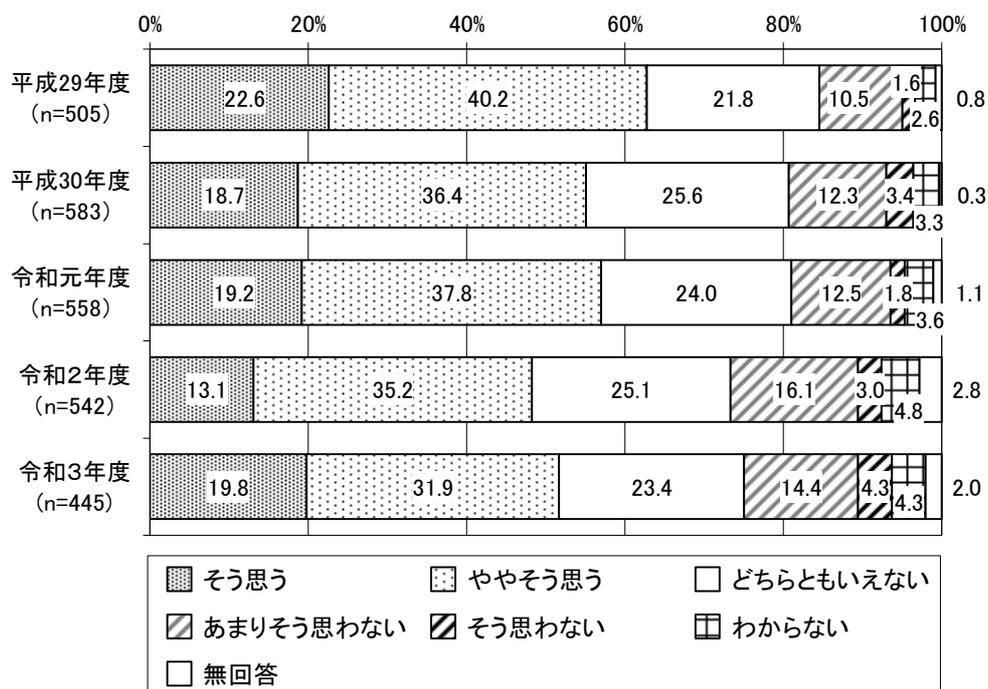
令和2年度調査と比較すると、「そう思う」と「どちらともいえない」の割合がそれぞれやや増加し、「ややそう思う」の割合が減少しています。



(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

「ややそう思う」が31.9%で最も多く、「どちらともいえない」が23.4%、「そう思う」が19.8%となっています。

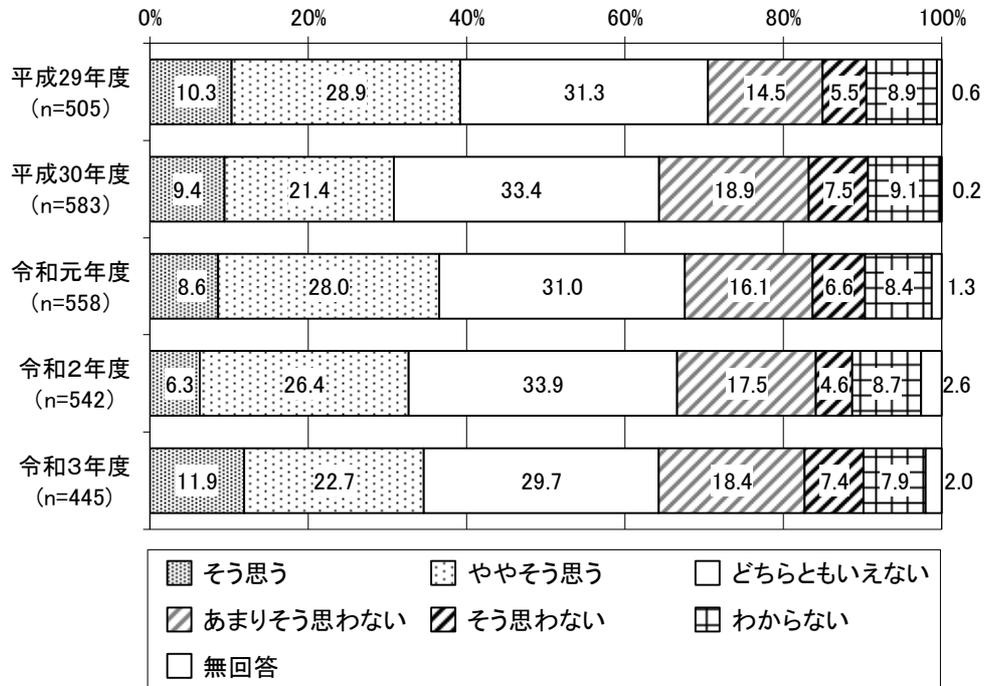
令和2年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加し、「ややそう思う」の割合がやや減少しています。



(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子ども個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

「どちらともいえない」が29.7%で最も多く、「ややそう思う」が22.7%、「あまりそう思わない」が18.4%となっています。

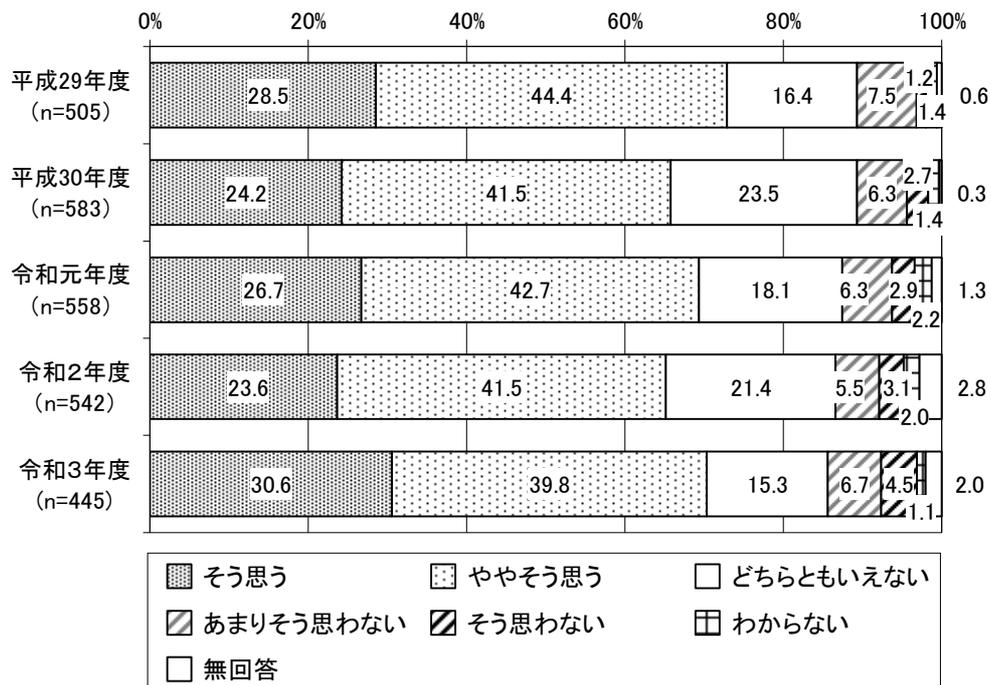
令和2年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加し、「ややそう思う」と「どちらともいえない」の割合がそれぞれやや減少しています。



(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

「ややそう思う」が39.8%で最も多く、「そう思う」が30.6%、「どちらともいえない」が15.3%となっています。

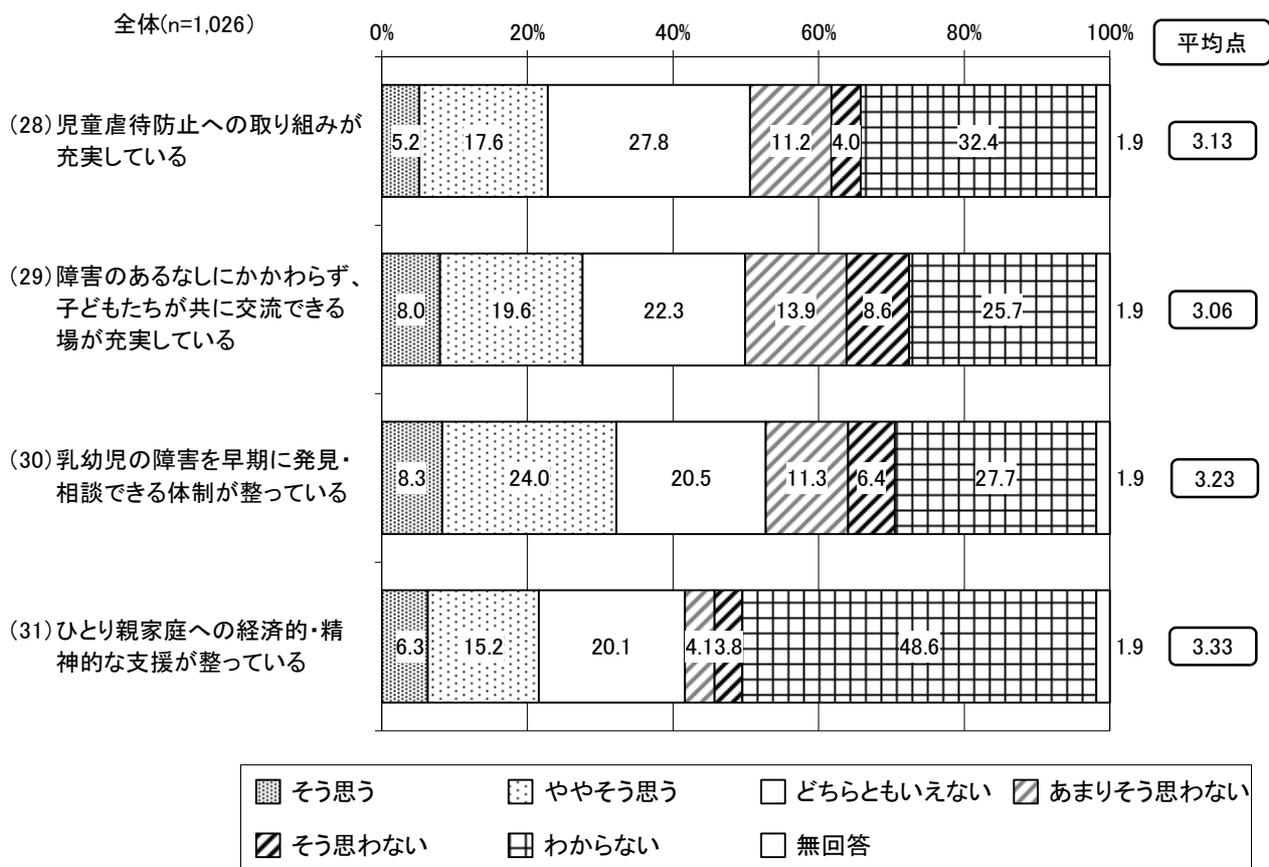
令和2年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加し、「どちらともいえない」の割合が減少しています。



基本目標6. つながる子育て！に関する質問【全体】

- (28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。
- (29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。
- (30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。
- (31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

基本目標6の評価は、『(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている』が3.33点で最も高く、『(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している』が3.06点で最も低くなっています。

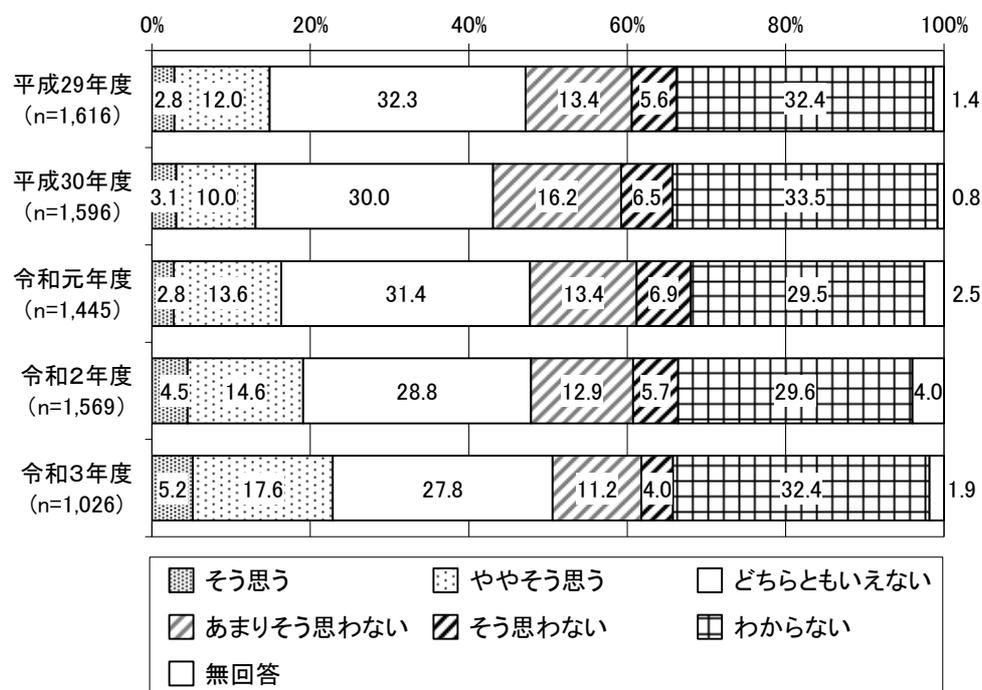


基本目標6. つながる子育て！に関する質問【経年変化】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。

「わからない」が32.4%で最も多く、「どちらともいえない」が27.8%、「ややそう思う」が17.6%、「あまりそう思わない」が11.2%となっています。

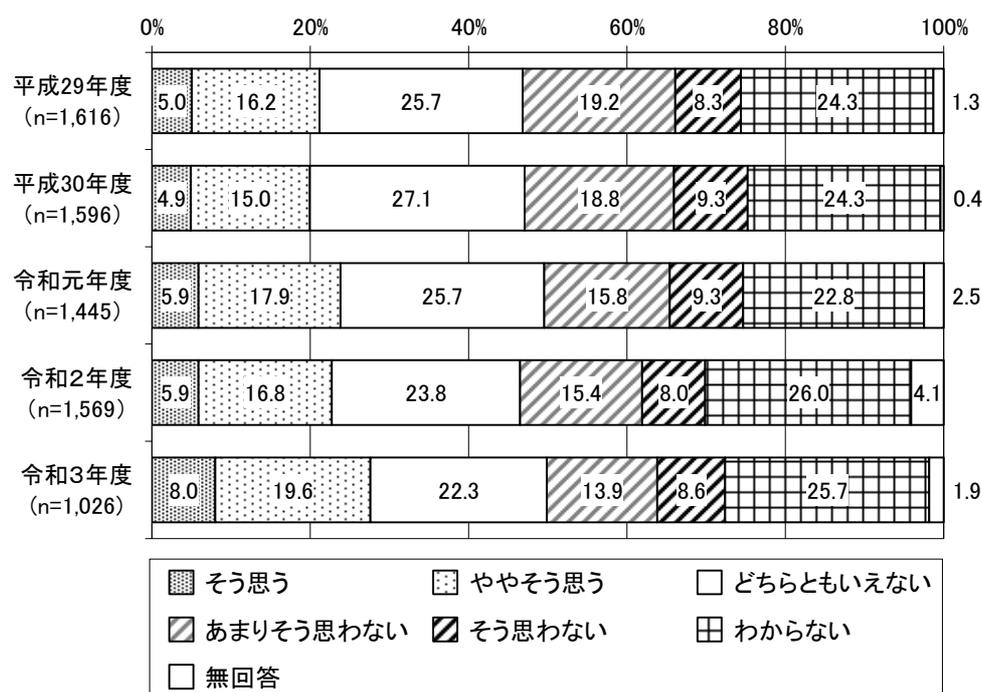
令和2年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。



(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。

「わからない」が25.7%で最も多く、「どちらともいえない」が22.3%、「ややそう思う」が19.6%となっています。

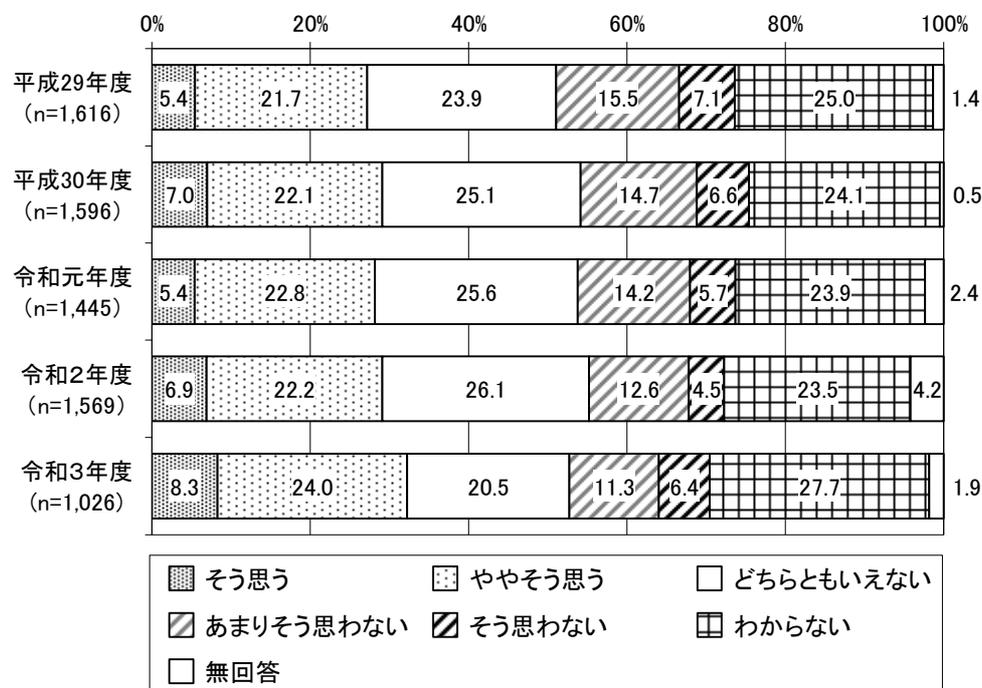
令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。

「わからない」が27.7%で最も多く、「ややそう思う」が24.0%、「どちらともいえない」が20.5%となっています。

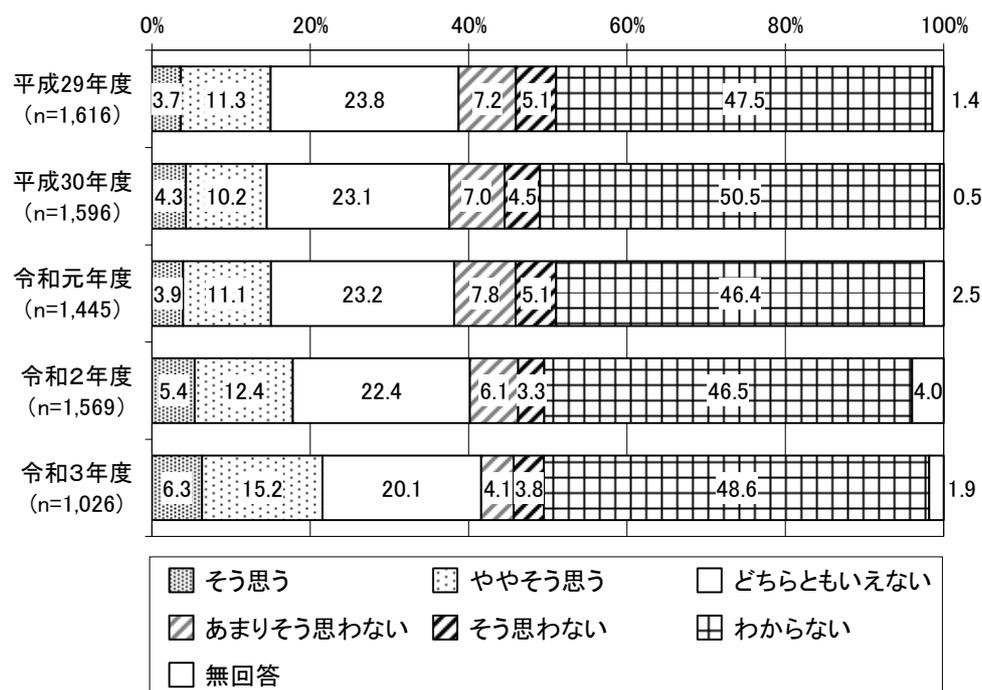
令和2年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合が減少し、「わからない」の割合がやや増加しています。



(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

「わからない」が48.6%で最も多く、「どちらともいえない」が20.1%、「ややそう思う」が15.2%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



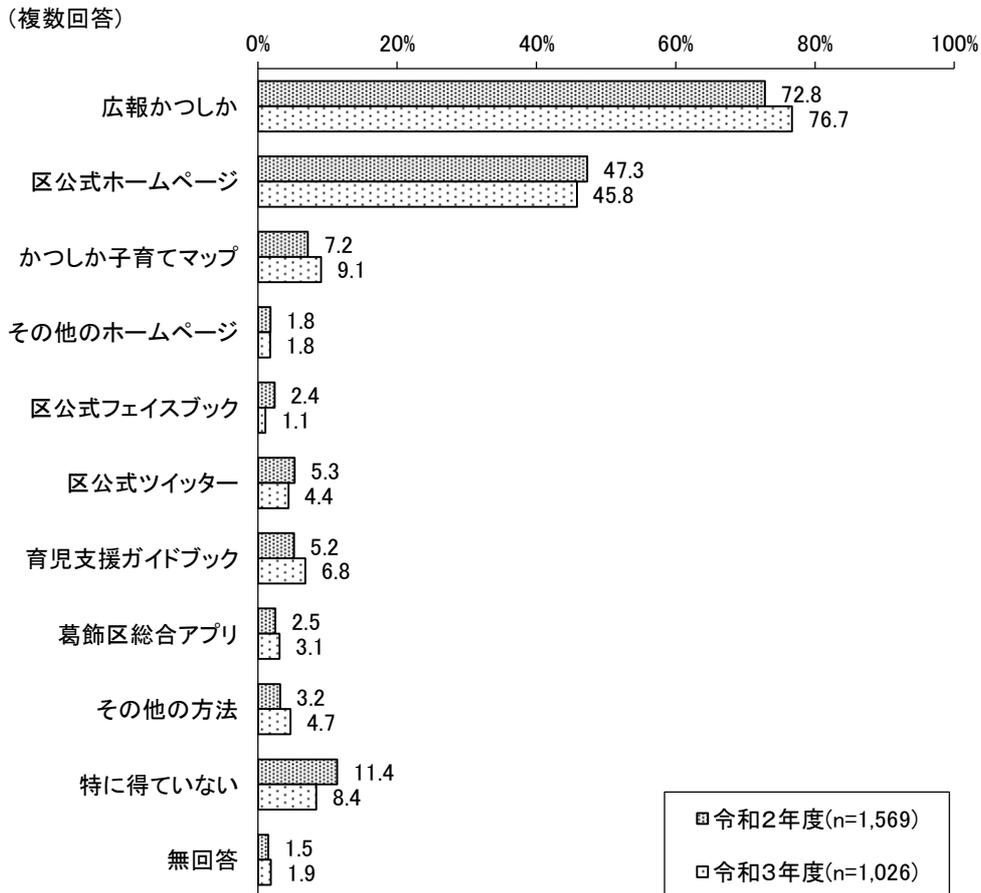
Ⅱ 子ども・子育て支援に関する情報提供についてお伺いします。

(32) 子育てに関する区の情報をどのように得ていますか。
(あてはまるものすべてに○を付けてください)

- | | | |
|-------------------|---------------|---------------|
| 1. 広報かつしか | 2. 区公式ホームページ | 3. かつしか子育てマップ |
| 4. その他のホームページ () | 5. 区公式フェイスブック | |
| 6. 区公式ツイッター | 7. 育児支援ガイドブック | 8. 葛飾区総合アプリ |
| 9. その他の方法 () | 10. 特に得ていない | |

「広報かつしか」が76.7%で最も多く、「区公式ホームページ」が45.8%、「かつしか子育てマップ」が9.1%となっています。

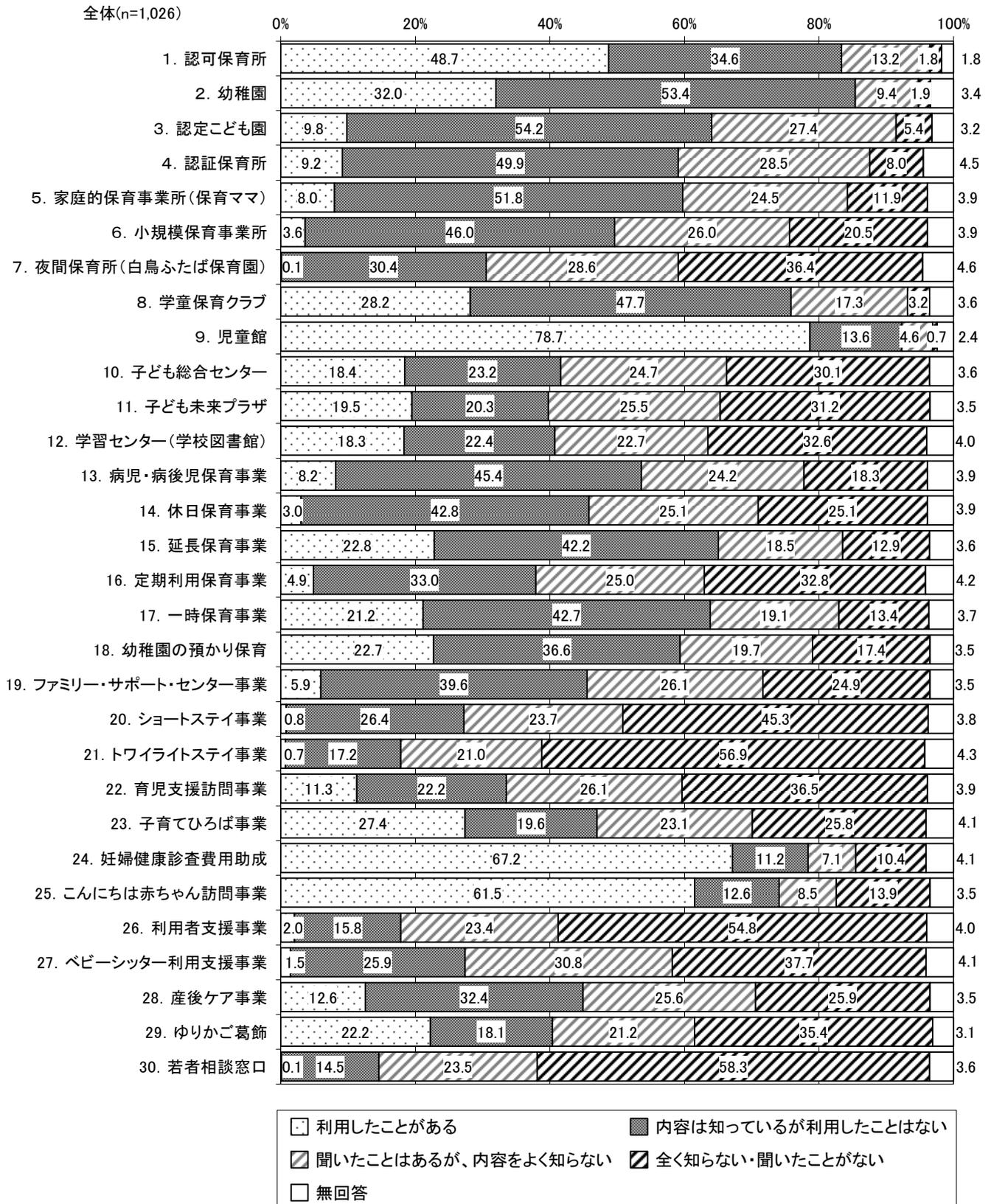
令和2年度調査と比較すると、「広報かつしか」の割合がやや増加し、「特に得ていない」の割合がやや減少しています。



(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

『児童館』では78.7%が、『妊婦健康診査費用助成』では67.2%が、『こんにちは赤ちゃん訪問事業』では、61.5%が「利用したことがある」と回答しています。

一方、『若者相談窓口』、『トワイライトステイ事業』、『利用者支援事業』では「全く知らない・聞いたことがない」が5割以上となっています。

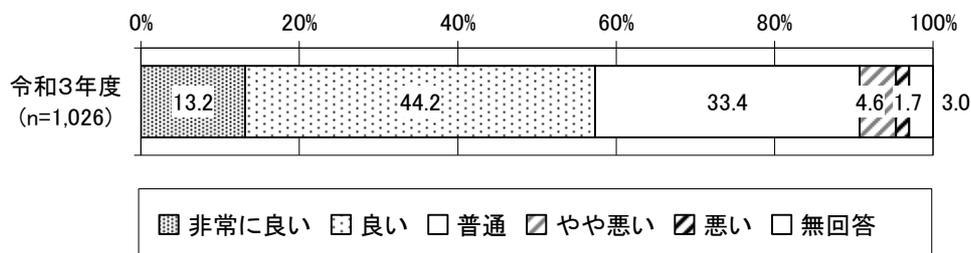


Ⅲ 子育て環境についてお伺いします。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

【全体】

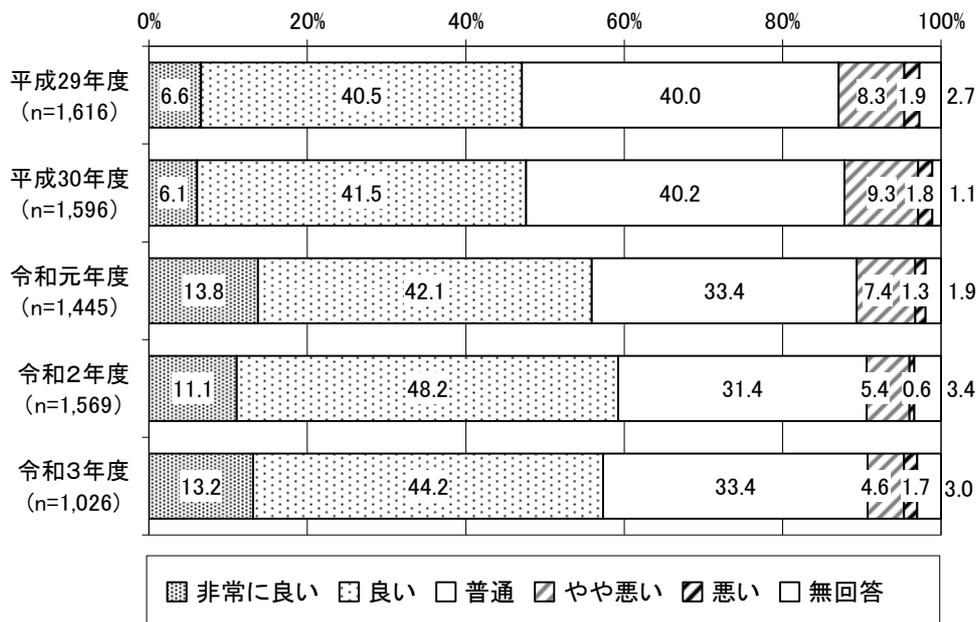
「良い」が44.2%で最も多く、「普通」が33.4%、「非常に良い」が13.2%となっています。



【経年変化】

総合的な評価は、「非常に良い」「良い」の合計は57.4%、「やや悪い」「悪い」の合計は6.3%となっています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご意見・ご要望等の記述があったのは、回収数 1,026 票中 282 票でした。記述内容を区の子育て支援の「基本目標」に従って分類すると、以下のような結果となりました。なお、一人の方が複数の分類項目について記述をしている場合があるため、件数の合計は記述のあった票数より多くなっています。

分類項目	件数
基本目標 1. のびのび子育て！について	137
基本目標 2. すこやか子育て！について	31
基本目標 3. いきいき子育て！について	6
基本目標 4. あんしん子育て！について	50
基本目標 5. みんなで子育て！について	31
基本目標 6. つながる子育て！について	16
その他	55

以下に、主な意見を掲載します（文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っている場合があります）。

基本目標 1. のびのび子育て！について

- ・病児保育、病後児保育を利用したかった際になかなか利用できなかったです。
- ・子育てというと中学生までが対象になっていますが、未成年を対象として考えていただきたい。幅広く！！保育園無償化ですが、中学生がお金がかかるとき！！小さい子どもばかり手厚くするのではなくしていただきたい。同じ考えの人が多くいると思います。
- ・利用できるサービスについて、もう少しわかりやすく情報を出してくれると嬉しいです。
- ・保育園の情報がわかりやすく知れると良いと思う。
- ・保育士としては保育の業界全体のことで、「井の中の蛙」状態の職場が多く、子育て支援の発信の仕方や保育ルールが昭和のままで・・・というところが多くあります。改善を望みますが、たいぶ諦めている状況です。
- ・学童の内容や活動がわからず不安に思う。小学校に入学する前に学童から始まるので、年長児の親として気になる。
- ・公立の保育園、施設（児童館）などについての詳細や写真などでの紹介が見られる公式ページや広報があると、安心して利用しやすくなると思います。行ってみないと建物内がわからないというのは不便ですし利用しづらいです。
- ・子どもを保育ママに通わせています。実際に子どもを通わせるまで保育ママを知りませんでした。保育ママは家庭的で一人一人の子どもを大切に見てくれるのでとても満足しています。これから入園を考えている人がいたら、是非勧めたいのもっと区の方からアピールして欲しいです。保育ママが年長さんの歳まで通えるようになったらいいのにな。

- ・妊婦さんや乳幼児の家庭だけではなく、小学生を育てている家庭にも金銭的援助をして貰いたい。
- ・土日も利用できる児童館が増えて欲しい。休日子どもとどこに出掛けようかと悩む。
- ・保育料は安くして欲しい。もっとベビーシッターや産後ケア（宿泊）を気軽にできるようにして欲しい。
- ・緊急事態宣言中、私立幼稚園は園によって対応が様々だったので、できれば区で統一した対応にして欲しかった。
- ・待機児童が少なく、選ばなければ保育園には入れるが、保育園ごとの質にかなり差があって、合わない場合の転園が難しいのはどうかと思う。贅沢な悩みではあるが・・・。
- ・保育園に入りやすくして欲しい。途中入園が難しく、1歳は枠が少ない。
- ・コロナで子どもを預けることが不安です。
- ・現在、年子で育児をしています。育児疲れもあり、一時保育を利用しています。1回¥3,300、週1回利用で月だと¥13,200、2人だと¥26,400/月、体力、精神的にきついです。預けると金銭的負担が増えてしまうので、少しでも補助があれば助かるのに・・・と思いました。それでも、自治体の中でも手厚く子育て支援がなされていると思っています。
- ・コロナ禍で仕方ないですが、もう少し月齢の低い（3ヶ月～）赤ちゃんが参加できる催しがあれば良いなと思いました。
- ・児童館があることでワンオペの辛さから解放され、とても助かっています。感謝しております。
- ・子育てに関する施設や制度をもっとわかりやすく、もっと多くの人に届くよう情報発信をより積極的にして欲しいです。
- ・古い園は防犯対策が心配な面が多いです。カメラ付きインターホンですが、先生も保護者の顔、声が聞こえにくいようです。父、母以外のお迎えの時もカメラ越しでドアロックを開けていますし（子どもの名前、クラスを言えば開けて貰えるので不審者を通してしまおうと思います）、オートロック時間外の時は常にドアが開いているので防犯面が気になります。何か対策をお願いします。
- ・私の地元は葛飾区ではないのでママ友がまだいません。やっと児童館でお話できる人ができました。もっと気軽に多くの方が交流できる場所があると嬉しいです。
- ・保育園の先生方は年代が色々いらっしゃって、ご年配の先生などは接しやすく、相談しやすいと思います。やはり、経験が長い方の方が理解してくださるので是非色々なところで、色々な年代の方、話しやすい状況だと良いと思います。
- ・多子世帯にももう少し補助金などあれば凄く助かります（今でも色々あるので助かっておりますが・・・）。
- ・介護にオムツ代支援があるなら、乳幼児にも支援して欲しい。高齢者に手厚すぎる。子どもにもお願いしたい。
- ・2020年の出産、コロナ禍のため同じ育児を頑張るママたちとの交流も減らされ、本当に孤独で不安な育児をしていました。今は入園したこともあり、保育園の先生方にお話しでき

るのでありがたく頼らせていただいています。地方から上京し高齢出産ということも重なり、現在ママ友はできず0人の状態です！！先日、一家でコロナに罹患してしまった際に保健所の方からママ友を頼るよう、アドバイスをいただきました。「ママ友はいないこと」を伝えているのにママ友ありきの話に本当に辛くて泣きました。区内には少数かもしれませんが、私のような孤独な育児を頑張っている人がいることも知って欲しいです。

- ・学童の保育時間の延長に対応して欲しい。
- ・子どもが小学と中学に1人ずつおります。小学校入学前は児童館を利用させていただきました。今はお仕事をされているママも多く、児童館の利用者も少ないと思いますが、私の子育てには大切な場所でした（ママ友との出会い、心配ごとの相談）。もっと子育てママに児童館の良いところをアピールして貰いたいです。そして児童館を無くさないでください。
- ・共働きで平日は仕事のため、平日メインの子育てひろばは利用できず、休日ゆっくり親子で過ごせるひろばがもう少し充実すると良いと思いました（利用しているひろばは土曜の午前は0歳のみで利用できず、午後は14時～16時ですが昼寝と重なるので利用できず）。
- ・19時まで、20時までと書いてあっても実際には「人手不足なので」預かりができない保育園が複数あった。預けられないなら最初から18時までと書くべきだし、人員不足なら行政で雇用支援をすべきだと思う。休日保育がすぐ一杯になってしまうようになったので、対応できる園を増やすか、実施している園での受入人数を早急に増やすべきだと思う。2年前は空きがたくさんあったが、今は電話予約開始から電話がつながらず、開始3分後には枠が埋まってしまっている状態になっている。あきらかに保育を希望している人数に対し受け皿が不足している状態になっている。
- ・働きたいが子どもが病気になったときなど、預かるところが少ない。
- ・共働きで近くに親族もいないため、ファミリーサポートを登録しているが、サポートが近くにないと言われ、4年間ほど全く利用できていない。サポートを増やすための取り組みをもっとして欲しい。
- ・遊び場で（児童館や子育てひろばなど）イベントがもう少し多くあると嬉しい。コロナのため仕方ないが、人数制限を設けるなどして開催してくれると嬉しい。
- ・0歳児の保育のあり方を見直して欲しい。予約入園制度はありがたいが、限られた枠しか無く、とても狭き門。1歳まで育休を取れるように希望する人には適用して欲しい。保育園側も4月に一度に受け入れるより、徐々に増えていく方が保育しやすいのではと感じた。病後児保育を利用しやすくして欲しい。発熱要件等。土曜保育を特別視せず、仕事があれば平日同様受け入れて欲しい。毎回申請を出したり大変です。園長でなければ受け取れないというのも、とてもやりづらいです。
- ・0歳児でも利用できる一時保育を増やして欲しい。
- ・幼稚園の弁当をもっと良くして欲しい。保育園と違い過ぎる。
- ・子どもが通っている保育園がとても良いと思っています。安心して仕事にも行けるし、先生に子どもの相談をしたりと、子を通わせてから私の調子も良くなりました。他のクラスの先生でも、子を名前でも呼んでくれたり、子が保育園を楽しんでいるのもわかります。いつも本当にありがとうございます。コロナ、コロナでとても大変と思いますが、工夫して

いつも通りの生活をさせていただいています。感謝しています。

- ・保育所の数は大分増えたと思うが、学童保育施設はまだまだ足りていない。入りたくても入れない子が多く、働く親は大変不安を感じている。
- ・サポート系の事業が事前に登録しておかなくてはいけなかったり、祖父母と同居だと否定的に受け取られそうで利用しづらいとってしまう。
- ・地域型児童館の乳幼児室利用（午後）をもっと時間延長して欲しい（今は小学生が来るので14:30まで。昼寝の時間もあるので行きづらい・・・）。
- ・コロナで保育園見学できないので、ホームページにもっと力を入れて、家にいてもよくわかるようにして欲しい。
- ・コロナの影響で児童館など利用に制限があるのは、今は仕方ないと思います。コロナでも人数を減らしたり、週1回の人を優先してくれたり工夫して遊べる環境をつくっていただけてありがたいです。葛飾区は子育てするには最高だと思っています。無料で遊べる児童館がたくさんあり、先生方が手遊びや絵本、体操をしてくれて年齢別に工作や活動があつて、お友達と関わったり、私もママたちとお話できます。保育園へ通わず幼稚園で、主に私が1人で日中はみているので、お友達と先生と関わったり、動物がいる公園があり、毎日楽しいです。これからもっと充実して欲しいのは、公園のトイレが汚いのもっと安心して使えるようにキレイにして欲しいのと、児童館の年齢活動やイベントが増えたら嬉しいです。
- ・ホームページが見づらいと思います。私は保育園、保育ママ、ベビーシッター利用支援事業についてよく見るのですが、Google検索しても、思うページにたどり着くのに時間がかかったり、見つからなかったりします。私の検索の仕方が悪いのもあると思いますが、あまり子育て支援の事業内容に詳しくない人でもわかるようにしてもらえると嬉しいです。
- ・3人乗り自転車の助成金について、助成金を申請しても使えない店舗があることをもう少しわかりやすく知らせて欲しいです。助成金の申請で書類が届くまで1ヶ月近く待ったのに、助成を使えないチェーン店で自転車を取り寄せてしまっていて、やむなく助成を使わず購入しました。
- ・保育園の申し込みや手続きが毎回区役所へ行かないといけないので、オンライン手続きができる人と仕事をしている人でも簡単に手続きができて良いなと思う。

基本目標2. すこやか子育て！について

- ・一歩踏み込んで提案しないとサポートが必要な方は自分から助けを求めづらい気がする。
- ・医療費助成制度が高校生までになるとありがたいと思います。
- ・乳児健診で保健師さんとの相談で、発達の遅れを相談しましたが、マニュアル通りの答えしか貰えず、マニュアル以外のことは答えられない・・・という感じでした。さらに最後の方は否定的な言葉ばかり言われて泣いて帰りました。区の保健師さんにはもう二度と相談しようとは思いません。
- ・新型コロナで親や子が陽性になった場合、一緒に入院もしくは宿泊療養できる場所はあ

るのですか？子どもを預ける先がないので、情報が無く不安です。

- ・小学生以上でも学校以外でも、親も子どもも気軽に立ち寄って相談できる場所があると良いと思う。例えば区の図書館の端の方に相談コーナーがあるとか、いかにも相談に来ましてって感じにならないように、あまり他の人にわからない感じで相談できる場所があっても良いのかもしれないと思う。
- ・産後ケアの対象を4ヶ月以上に延ばして欲しい。
- ・保健センターの保健師、助産師のレベルが低い。発達や体重の相談をしても、「コロナが早く収まると良いですね」など精神論で終わることが多い。適切な機関につないで欲しい。
- ・育児相談や母親の相談の予約を取りやすくして欲しい。
- ・健康プラザかつしかがわかりにくいです。電子掲示板も黒いまま。案内の人がいてくれるとありがたいです。
- ・産後ケアはとても良く利用させていただきました。今回のコロナ禍で利用条件は様々でしたが、とても助かりました。ただ、4ヶ月以内ではなく、もう少し長い期間、また6泊7日ではなくもう少し利用させていただきたかったです。また利用できる施設の方で、何も知らない、細かく知らない方が多かったです。
- ・子育てで悩んでいたとき、もっと助けて欲しかった。
- ・土曜午後や日曜などの休日に診察してくれる病院(特に小児科や外科)が近隣に少ないため、子どもの突発的な体調不良や怪我のときに病院探しに苦労する。休日や夜間の診療を受け入れてくれる病院がもう少し増えれば、より安心して子育てができると思う。

基本目標3. いきいき子育て！について

- ・パパ限定のイベントを増やして欲しい。
- ・父親の育児について学びの機会が欲しいです。
- ・「育児は父親がするのは当たり前」ということを父親や祖父母世代にもっと啓発して欲しい。
- ・女性が仕事復帰できる支援が充実して欲しい。

基本目標4. あんしん子育て！について

- ・公園などの遊具をもっと増やしていただき、かつサッカーや野球ができるスペースを別でつくってもらいたい。遊んでいるときにボールが飛んでくるのは怖いので、別にスペースを確保してサッカーや野球をやりたい子も楽しんで欲しい。
- ・オムツを交換するところだけでなく、捨てる場所も設置して欲しい。授乳する場所だけでなくお湯も設置して欲しい。
- ・小さな公園にあるすべり台の高さが幼児には高すぎるような気がします。階段を登らせるのが少し怖いです。

- ・公園にタバコや空き缶が多いのでちょっと困る（個人のモラルの問題ですが・・・）。
- ・赤ちゃん連れに優しい、過ごしやすいカフェなどが増えて貰えると嬉しいです。
- ・歩道が狭くかつ余り整備されていないため、自転車で通るときに危険を感じることもある。ガードレールがない歩道が多く、小さい子どもと歩くのが怖い（わりと車の往来がある）。
- ・公園が多く助かっていますが、タバコを吸っている人が多く、またその吸い殻が至るところに落ちており、子どもが触ったり、口に入れようとするため危ないと思います。歩きタバコをする人も多く、受動喫煙やタバコの火が危険でいつも気になっています。
- ・区立公園のトイレが和式が多く、幼児には難しく、みんなのトイレもあるのですが、汚れているところが多いので子どもが嫌がります。どこの公園もそうなのですが、昼間なのにトイレの中が暗く（照明が薄暗い？）、怖がって入りたがりません。トイレ整備を全体的にしていきたいと思います。和式→洋式、金額的にすぐには無理だと思いますが、せめて照明を明るくしてください！
- ・公園などに防犯カメラの設置、設置してある旨の掲示をお願いしたいです。子どもの安全面の整備、よろしくお願いします。
- ・いつまで経っても治安が悪いイメージが払拭されないので、早く改善されると良いと思う。
- ・赤ちゃんの駅の給湯が必ずしも沸かしたお湯とは限らないというのが不満です。調乳施設としながらも飲めないお湯だと意味がありません。その場合、結局自分で湯冷まし等も持ち歩かなければならなくなります。調乳用の給湯器が置いてあると大変助かります。また、オムツ替えもしにくいなど感じました。ただイスが並べられた部屋ではできません。荷物を降ろす、オムツを出す等他にも作業があるので、赤ちゃんが転げ落ちない工夫をして欲しいです。
- ・ベビーカーを利用しやすいよう、歩道やエレベーターの整備をして欲しい。
- ・金町、柴又、高砂、鎌倉周辺に親水プール、広場があったら嬉しい。乳幼児が真夏に遊べる親水広場が近くにない。
- ・今の子どもたちに運動スペースが少ないと思うので、公園にバスケットゴールなどを取り付けて貰って、ボール遊びができる環境が欲しいと思います。
- ・通っていた小学校の決まりごととして、放課後の公園は学区内の公園を利用することになっていました。しかし、学区内には少なく、あっても小さなところしか無いという状況です。そのため、子どもたちが遊ぶ場所として大型商業施設になってしまっています。せめて、隣接する他区も使用できると良いのにとと思います。

基本目標5. みんなで子育て！について

- ・オンライン授業が全く進んでいないのに、毎週タブレットを学校に持っていき、週末に持ち帰る意味はあるのでしょうか？小学校低学年の子どもたちのランドセルの重さにビックリしました。オンライン授業ができるようになるまでは、学校でタブレットの管理や充電をした方が壊れてしまうリスクも減るのではないのでしょうか・・・。

- ・コロナウイルスが蔓延している中、小学校も中学校も通常に行っているのは不安が残ります。時差登校、リモート授業、オンライン学習など様々なやり方もあるのできちんと考えるべきです。タブレットを最大限に活用して欲しいです。
- ・学校プール廃止、反対です！！きちんと各学校で説明会を開くべきです。夏の学校のプールでしか泳ぐことができない子もたくさんいます。これがオリンピック選手（水泳の）をもつ葛飾区のすることでしょうか？恥ずかしくないですか？
- ・コロナにより、小学生、中学生、高校生など親は働きに出ている間、昼ご飯問題、勉強できる環境（家だとゲームばかり、誰とも関わらない、体を動かさない）の居場所がなくて困る。大人からみれば1人で家にいても大丈夫だろうと思われ、支援されにくい年代だが、精神的にはまだまだ不安定で、とにかく1日が無事に過ごせればというレベルの期待しかできない状態。児童館や公民館、図書館など、もっとこのような年代の子も、大人から煙たがられない、使い勝手にして命を守れる場をつくって欲しい。
- ・不登校の子に対する支援をどうかお願いしたいと思っております。多様性を認めて欲しいです。不登校児童は勉強もできずスポーツもできず時間が止まっています。
- ・小学校のトイレが汚くて（蜘蛛の巣があったり）、学校では余りトイレに行かないようにしていると子どもから言われました。長い時間学校で過ごすので、トイレは大事だと思いますので、子どもたちが安心して使えるトイレにして欲しいです。
- ・学校、学童、地域の横、縦のつながりを感じない。色々と大変なのは理解できますが、「何故」「どうして」と思うときが多々あります。私たちも情報を集めて動く努力をする必要があると思っています。手紙、ホームページ等もっとわかりやすい言葉、文での情報提供をお願いします。
- ・保育園のときのように区内の小学校も入学前（年長のとき）に少しでも見学に行けたら事前に雰囲気もわかるので安心です（今は特にそういうことはないと聞きました）。
- ・わくチャレルームの使用を学校ごとではなく区で統一して欲しい。
- ・子どもの小学校のPTA 役員をしています。コロナということもあり、活動が少なく負担がかからないのはとても助かっています。しかし、子育てと仕事の両立に加えてのPTA 活動というのは、重荷に感じることもあります。せめて、小P連における各スポーツ大会（バレー、野球、卓球大会）の停止又は削減をお願いすることで、PTA 活動の負担が少なくなると思います。どうかご検討よろしくをお願いします。

基本目標 6. つながる子育て！について

- ・グレーゾーンの発達障害が中学生になると対応が難しく、先生も困っていると思います。合理的配慮を押しつけられ、研修も参加は任意であり、グレーゾーンの学校があっても良いと思う。
- ・子どもがダウン症の保育士です。子どもの障がいの目線で言えば支援学級、学童（保育園卒）、デイに通っていて副籍交流を行ってもらっていますが、全くインクルーシブでもなく満足とは言えません。

- ・障がいのある子どもが安全に利用できる施設があると嬉しいです。障がいに理解ある社会を望みます。工具を使って工作できるところがあるといいと思います。
- ・大多数の人向けにはサービスが行き届いている。私は満足している。その上で言いたいことは、「障がいのある子とその親を支える体制」「家庭内トラブルを救う体制」が必要と思う。区の様々な情報は得ようとしている人には届くが、どうしたらいいのか困っている人に本当は届けられていない気がします。福祉や教育に関わる仕事をしている方々には事務体制をもっともっと効率化して、現場へ足を運んだり、人にしっかり関わる時間をつくって欲しいです。本気でやらないとダメだと思います。
- ・来年度より小学校入学となりますが、子どもが特別支援学級に進むため、学区内の小学校には支援学級が無く自宅より1kmも離れた学校に通わなければなりません。通学路も交通量が多いため、毎日の通学に不安があります。学区内にも特別支援学級があればと思います。
- ・障害を持った子どもを学校終わりに見ていただける施設（放課後等デイサービス）が、子どもの人数に対して極端に少ないです。仕事をしている親は頼らざるを得ません。キャンセル待ちをしても入れるかわからない状態が続いています。改善していただけないか。増設を考えて欲しいです。
- ・シングルマザーへの手当がもう少し充実すると良いと思う。コロナ禍で、もっと周りとのコミュニケーションが取りにくい今、心が貧しくなればストレスも増え、しなくても良い子どもとの喧嘩やイライラが出てしまうから。
- ・虐待やネグレクト、いじめなどに苦しむ子どもがいなくなることを願います。

その他

- ・細田地区は他の地区に比べて不便なことが多い。地区センターもないし今は児童館もなくなってしまった。
- ・今回のアンケートを記入している際に、大半の内容について不明なことが多く、私自身も驚いています。有効かつ無駄のない情報発信を望みます。
- ・葛飾区で子育てをされていて感じることは、区が子育て支援に対し積極的に前向きに支援しているように思います。それは子育て世代からとても嬉しいことであり、ありがたいです。ありがとうございます。今後も子育てしやすい環境、地域づくりに期待しております。
- ・私もですが、今の時代は紙（郵便）での案内は届いても、そのままにして放置することが多いと思います。アンケート回答率を上げるとしたら、「ライン」や「SNS」などの回答を求めても良いかと思います。
- ・災害の備蓄にベビーフードを用意して欲しい。
- ・区役所に行った際、違う課のことでも関連しそうなことは、案内して欲しいです（青戸保健センターも同様）。
- ・オンラインでできる活動が無いことが残念です。良い活動があっても知らずにいることもあると思うので、アプリがもっと使いやすくして身近だと嬉しいです。

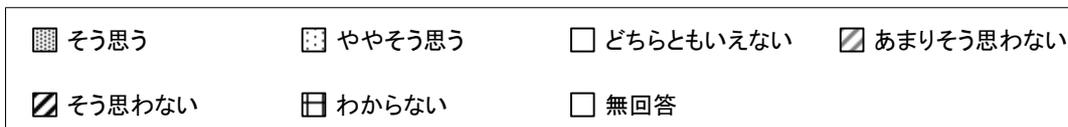
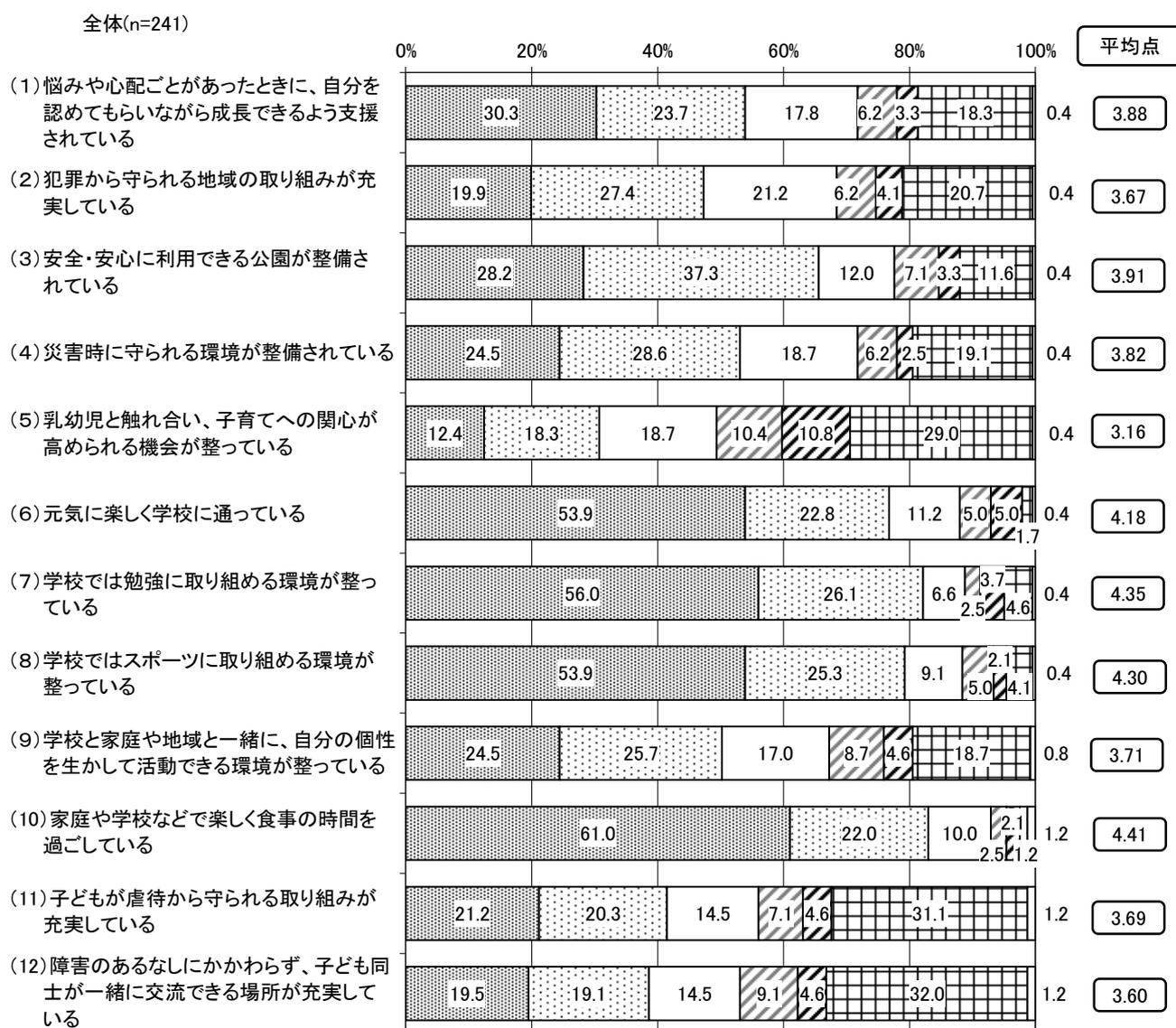
- ・私自身の子ども時代や今まで住んでいた地域と比較して、現在の葛飾区は子育て支援事業に熱心に取り組んでいると思います。
- ・外国籍の子ども育て関連の支援が不足だと思う。
- ・ハード面とソフト面でまだまだ工夫できる場所はあると思います。他区の施策なども学んで取り入れて欲しい。
- ・子育て世代へ空き家を安く提供する制度があつたらいいなと思います。
- ・子どもが騒ぐ音などをもっと暖かく見守ってくれる大人の人たちが増えて欲しい。
- ・このアンケートはお子様が小学生までの方を対象にした方が良いのではと思いました。保育のことなど、もう関心がないのでわからないことが多かったです。
- ・子育てが終わったような世代が、女性だけでなく男性も今の子どもたちの育成や安全見守りに携われる環境があると良いと思います。高齢者男性は会社ではバリバリ働いていても、地域社会になじめず高齢化して孤独に過ごしていくことが多いと思う。可能であれば、リタイアした人にもう一度、今度は地域社会に貢献する義務めいた仕組みがあれば、身体を動かす意欲にもつながるし、実際に見守りや、何か得意分野を教えたり、双方の利益になるのでは？と感じている。子育て支援をするにあたり、高齢者の再度の雇用創出機会と学び直しの啓蒙が有用だと考えます。

6 調査結果（子ども）

I それぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

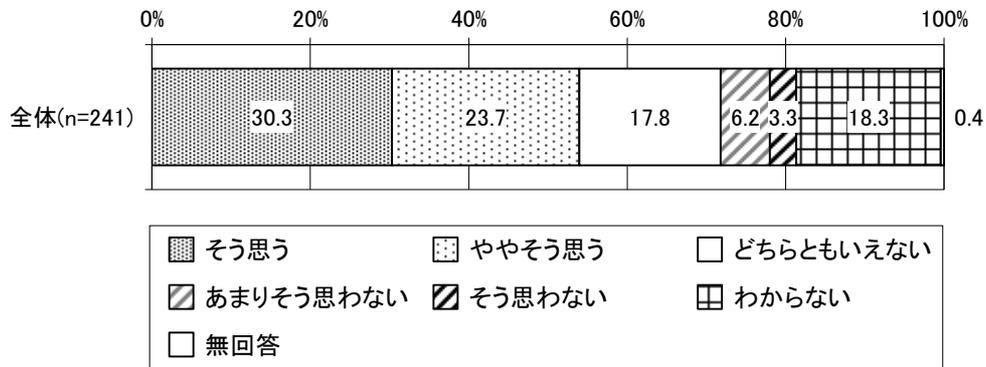
【全体】各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均得点を算出しました。

(1) から (12) の評価は、『(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている』が 4.41 点で最も高く、『(5) 乳幼児と触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている』が 3.16 点で最も低くなっています。



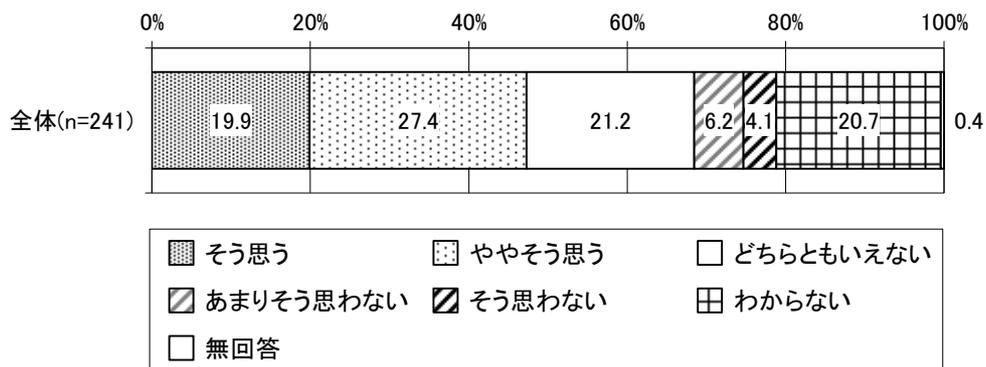
(1) 悩みや心配ごとがあったときに、自分を認めてもらいながら成長できるよう支援されている。

「そう思う」が30.3%で最も多く、「ややそう思う」が23.7%、「わからない」が18.3%となっています。



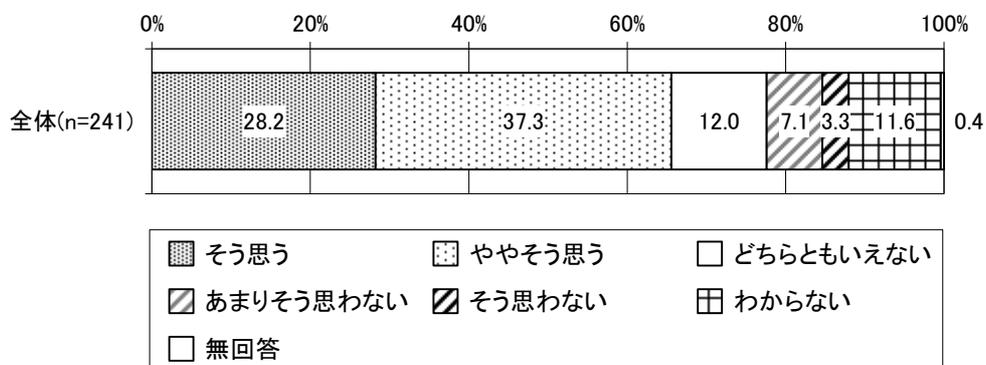
(2) 犯罪から守られる地域の取り組みが充実している。

「ややそう思う」が27.4%で最も多く、「どちらともいえない」が21.2%、「わからない」が20.7%となっています。



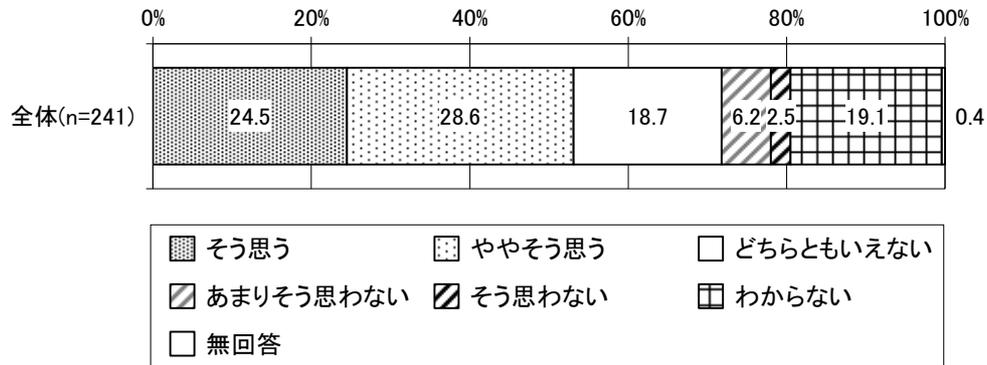
(3) 安全・安心に利用できる公園が整備されている。

「ややそう思う」が37.3%で最も多く、「そう思う」が28.2%、「どちらともいえない」が12.0%となっています。



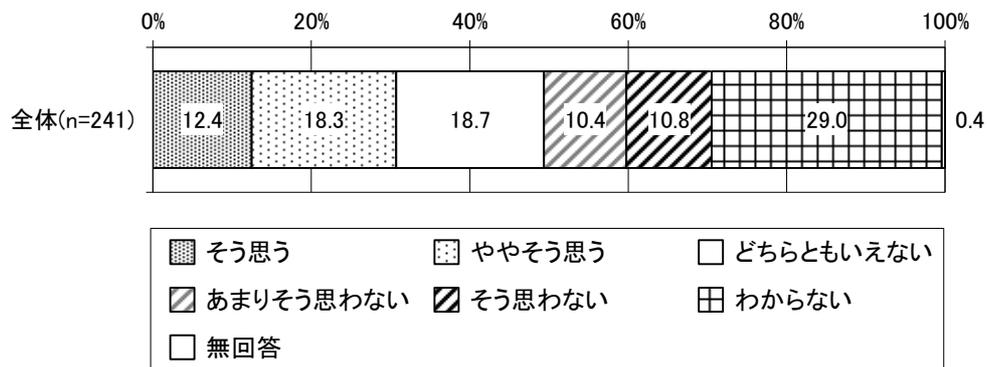
(4) 災害時に守られる環境が整備されている。

「ややそう思う」が28.6%で最も多く、「そう思う」が24.5%、「わからない」が19.1%となっています。



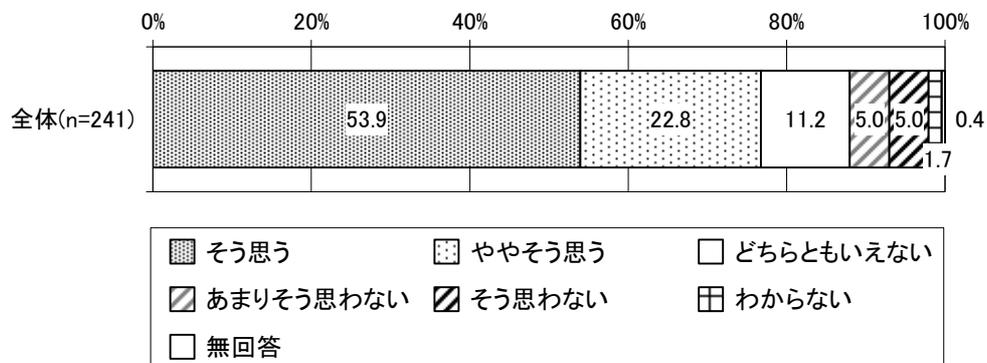
(5) 乳幼児と触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

「わからない」が29.0%で最も多く、「どちらともいえない」が18.7%、「ややそう思う」が18.3%となっています。



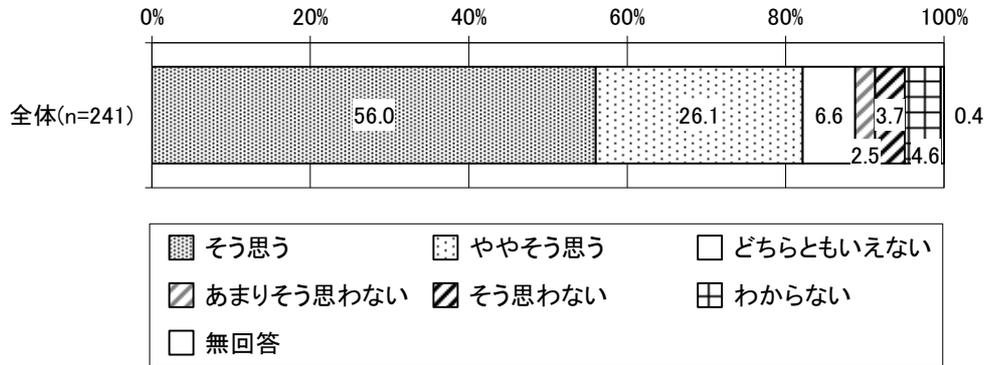
(6) 元気に楽しく学校に通っている。

「そう思う」が53.9%で最も多く、「ややそう思う」が22.8%、「どちらともいえない」が11.2%となっています。



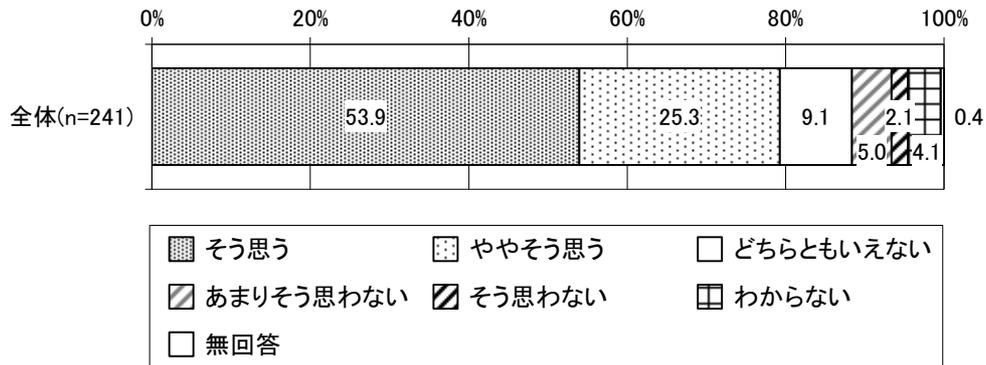
(7) 学校では勉強に取り組める環境が整っている。

「そう思う」が56.0%で最も多く、「ややそう思う」が26.1%、「どちらともいえない」が6.6%となっています。



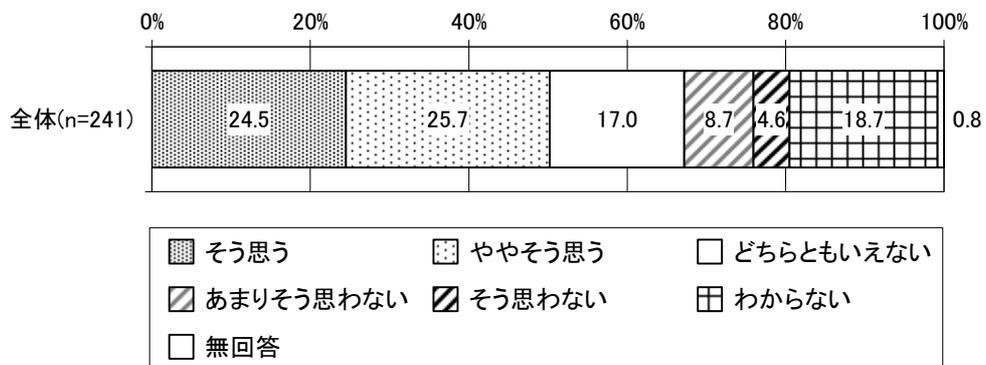
(8) 学校ではスポーツに取り組める環境が整っている。

「そう思う」が53.9%で最も多く、「ややそう思う」が25.3%、「どちらともいえない」が9.1%となっています。



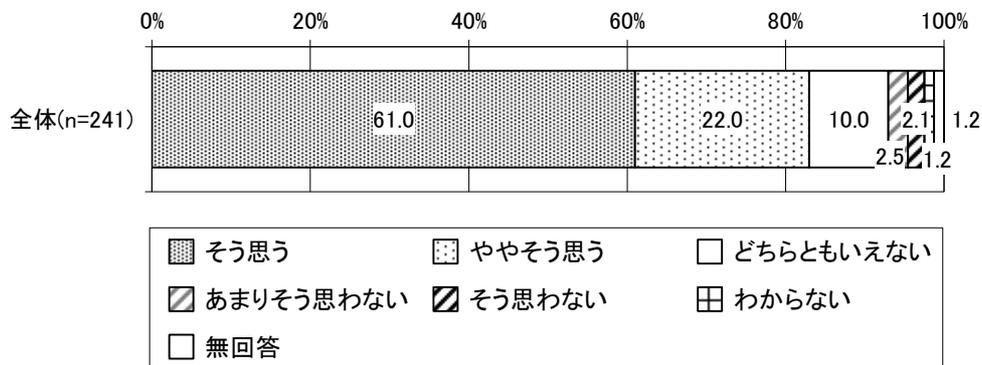
(9) 学校と家庭や地域と一緒に、自分の個性を生かして活動できる環境が整っている。

「ややそう思う」が25.7%で最も多く、「そう思う」が24.5%、「わからない」が18.7%となっています。



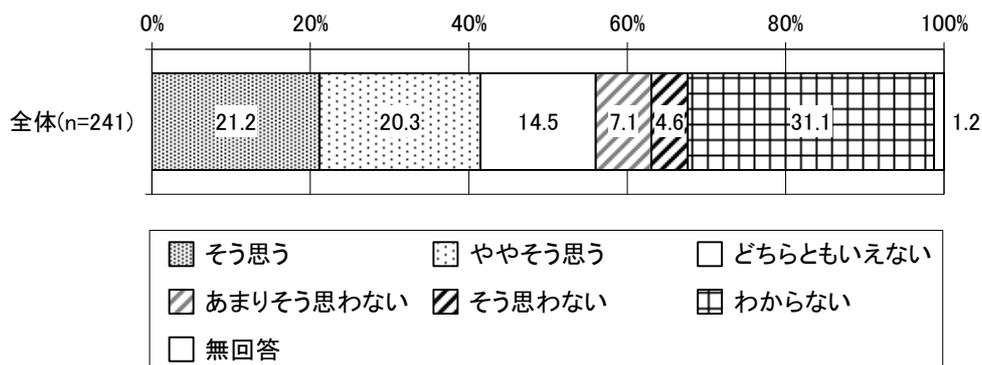
(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

「そう思う」が61.0%で最も多く、「ややそう思う」が22.0%、「どちらともいえない」が10.0%となっています。



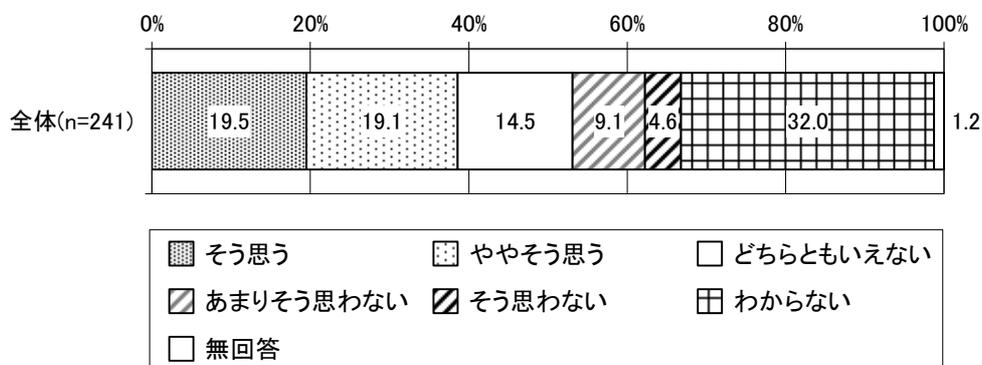
(11) 子どもが虐待から守られる取り組みが充実している。

「わからない」が31.1%で最も多く、「そう思う」が21.2%、「ややそう思う」が20.3%となっています。



(12) 障害のあるなしにかかわらず、子ども同士と一緒に交流できる場所が充実している。

「わからない」が32.0%で最も多く、「そう思う」が19.5%、「ややそう思う」が19.1%となっています。

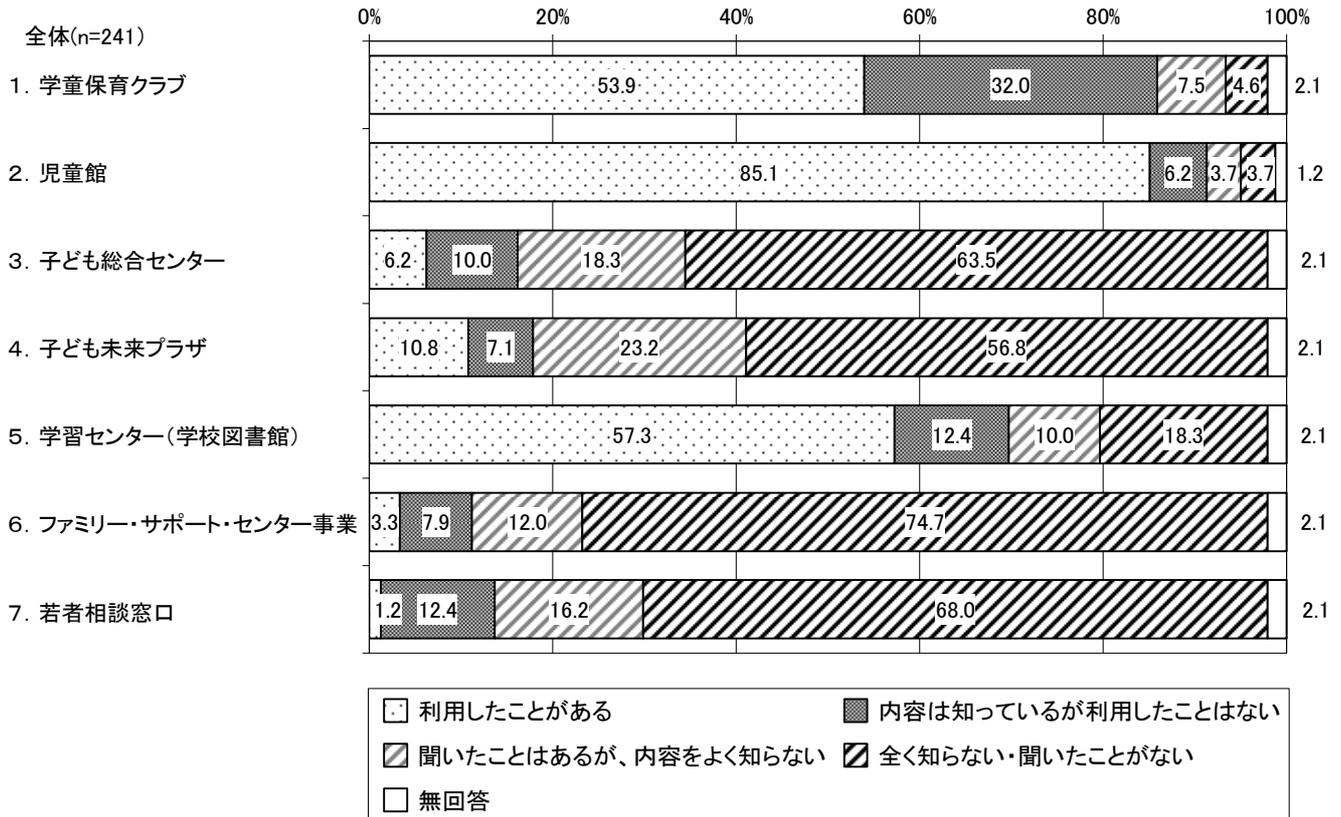


Ⅱ 子ども・子育て支援に関する情報提供等についてお伺いします。

(13) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

『児童館』では85.1%が、『学習センター(学校図書館)』では57.3%が、『学童保育クラブ』では53.9%が「利用したことがある」と回答しています。

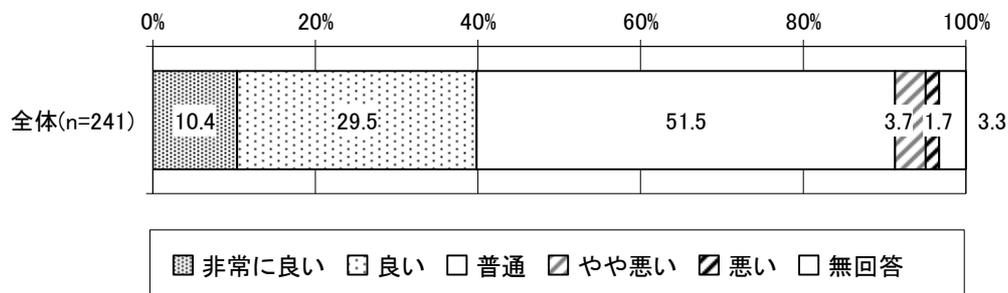
一方、『ファミリー・サポート・センター事業』では「全く知らない・聞いたことがない」が7割以上を占めたほか、『若者相談窓口』、『子ども総合センター』でも「全く知らない・聞いたことがない」が6割以上を占めています。



Ⅲ 環境についてお伺いします。

(14) 自分の考えや判断を表現できる力を身につけ、大人に成長していく環境について、葛飾区の取り組みをどのように評価しますか。

「普通」が51.5%で最も多く、「良い」が29.5%、「非常に良い」が10.4%となっています。



その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご意見・ご要望等の記述があったのは、回収数 241 票中 20 票でした。記述内容を区の子育て支援の「基本目標」に従って分類すると、以下のような結果となりました。なお、一人の方が複数の分類項目について記述をしている場合があるため、件数の合計は記述のあった票数より多くなっています。

分類項目	件数
基本目標 1. のびのび子育て！について	0
基本目標 2. すこやか子育て！について	3
基本目標 3. いきいき子育て！について	0
基本目標 4. あんしん子育て！について	7
基本目標 5. みんなで子育て！について	5
基本目標 6. つながる子育て！について	1
その他	8

以下に、主な意見を掲載します（文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っている場合があります）。

基本目標 2. すこやか子育て！について

- ・高校生も医療費を無料にして欲しいです。怪我や花粉症などで病院へ行く機会が多いです。

基本目標 4. あんしん子育て！について

- ・公園のトイレを綺麗にして欲しい。
- ・足立区にあるギャラクシティのように僕たちが遊べる施設をつくって欲しい。
- ・野球ができる公園や広場が欲しい。
- ・もうちょっと犯罪を防いで（減らして）欲しいです。
- ・横断歩行者等、妨害等、違反の取り締まりを強化して欲しい。中川堤防道路における移動式サービスを活用した積極的な速度取り締まりを行って欲しい（特に電動付き自転車を中心に）。環状 7 号線における夜間のバイク騒音を無くして欲しい。朝方、夕方時にゾーン 30 地帯での速度取り締まりをして欲しい。自転車の免許制度を導入すれば重大死亡事故はゼロに近づけられると思う。
- ・土手の草刈りをもっと頻繁にして欲しいです。曲がり角にミラーを付けて欲しいです。

基本目標 5. みんなで子育て！について

- ・iPad は重いし大変なのでやめた方が良くと思います（人による）。

- ・学校の食事は今、楽しくできない。
- ・コロナですがプールの授業は夏に必ず行って欲しいです。
- ・友達と喋りながら勉強できる施設をつかって欲しいです。図書館だと静かにしなければならぬし、児童館だと少し騒がしいからです。
- ・小さいときは保育園に通い、家族と公園や図書館へ行ったりした。小学生では学童に通い、友達と公園や図書館や児童館へ行った。中学生になってからは、図書館にたまに行くだけ。友達と勉強したり話をしたり遊んだりする場所が全くなくなってしまった。中学生になると区の施設で過ごせる居心地の良い場所はほとんどないと思う。

基本目標 6. つながる子育て！について

- ・僕はダウン症です。僕は支援学校に通いながら学童、放デイ、副籍交流に参加していますが、色々考えさせられることが多いです。

その他

- ・アンケートの質問がわかりにくい。難しかった。
- ・アンケートが子ども目線でない。
- ・今後も住みやすいまちであったら良いと思います。
- ・葛飾区の取り組みを知らない。わからない。
- ・子どもへのアンケートなのに、質問内容が難しすぎて理解できない。子どもの素直な意見を収集したいのであれば、子どもがもっと理解しやすい文章に変えることが必要。
- ・コロナの感染者が増えてきて、緊急事態宣言の延長で全然外に出ることができなくなって、友達とあまり遊んだりできなくなった。気力もない。コロナ対策をもっとして欲しい。

7. 調査票

令和3年度 子育て支援に関するアンケートご協力をお願い

葛飾区では、令和2年3月に「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「子どもの幸せを第一に考え、全ての子どもと子育て家庭に地域社会全体で寄り添い、支えることを通じて、子どもの最善の利益が実現される『かつしか』を目指していく。」ことを基本理念として子育て支援に取り組んでいます。

この計画は、令和2年度からの5年間を計画期間とするものです。そこで、区民の皆様には、子ども・子育て支援事業計画の事業がどの程度役立っているのか率直なところを評価していただき、さらに事業の充実に努めて参りたいと考えております。

お忙しい中、誠に恐縮ではありますが、何卒ご協力のほど、お願い申し上げます。

なお、アンケートの記入は無記名です。また、ご記入いただいた内容は調査目的以外に使用することはありませんのでご安心ください。

●調査の対象（合計 約2,500人）

このアンケート調査では次の皆様に調査をお願いしております。

対象の方	調査票受取方法	回答する方
区内子育て施設を利用しているお子様の保護者 (認可保育園、児童館、幼稚園、家庭的保育事業所、認証保育所、子育てひろば、小規模保育事業所、認定こども園)	利用している施設で配付	保護者様
区内子育て施設を利用している本人とその保護者 (学童保育クラブ)	利用している施設で配付	施設を利用しているお子様本人・保護者様
無作為抽出した区内に住む小学生、中学生、高校生とその保護者	自宅に郵送	宛名に記載されているお子様本人・保護者

●調査票の回収方法（以下の2つを選べます。）

- ①紙での回答（お子様と保護者様の回答を一緒に提出してください）
 - ・郵送で調査票を受け取った場合は、同封の返信用封筒にて返送してください。
- ②インターネット回答（お子様と保護者様別々のタイミングで構いません）
 - ・インターネットにより回答する場合は、次ページを参考に回答を作成してください。

●締め切り

お手数ですが、令和3年9月30日（木）までに お願いいたします。

この調査に関するお問い合わせ先

葛飾区子育て支援部育成課育成担当係

電話 03-5654-8595（直通）

03-3695-1111（代表） 内線 2432

インターネット回答方法

この調査は、スマートフォンやパソコンから回答することができます。

1 調査票の最初のページ上部に印刷されている QR コードを読み取り、調査特設ページを開いてください。（または、ブラウザで <https://kk21p.fmq.jp/Q/auto/ja/p/p/> を開いてください。）

2 ID と パスワードを半角英数字で入力してください

ID(ユーザID)とPASS(パスワード)を入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。

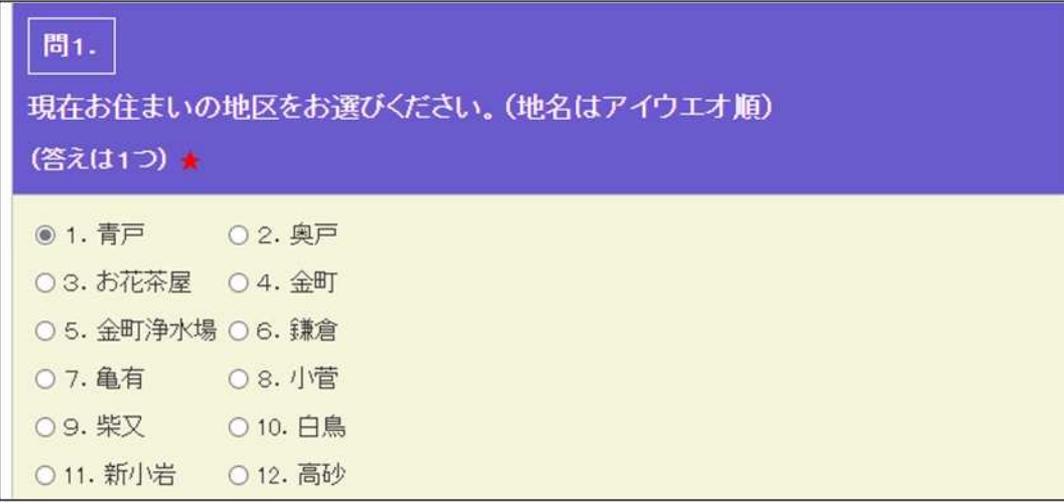


The image shows a login form with a blue header and a white background. It contains two input fields: 'ID(ユーザID)' and 'PASS(パスワード)'. Below the fields is a button labeled 'ログイン'.

（上記 ID、パスワードから回答した方が特定されることはありません）

3 画面に表示された説明文をよくお読みになり、画面下部の次へ進むをタップまたはクリックしてください。

4 それぞれの問いに対してあてはまる数字の左横にある○ボタンまたは□ボタンを、タップまたはクリックしてください。次のページへ進むには、ページ下部の次へ進むボタンをタップまたはクリックしてください。



The image shows a question screen with a blue header and a white background. The question is: '問1. 現在お住まいの地区をお選びください。(地名はアイウエオ順) (答えは1つ) ★'. Below the question are 12 radio button options arranged in two columns: 1. 青戸, 2. 奥戸, 3. お花茶屋, 4. 金町, 5. 金町浄水場, 6. 鎌倉, 7. 亀有, 8. 小菅, 9. 柴又, 10. 白鳥, 11. 新小岩, 12. 高砂.

5 回答を中断する場合は、ブラウザを閉じるか終了してください。

6 回答を再開する場合は、あらためて 1、2 の手順を進めると、前回終了したページが開くので続きを回答してください。

7 下記の画面が表示されたらアンケートは全て終了です。ブラウザを閉じるか終了してください。

アンケート調査は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。
お手元の調査票は返送せずに、破棄していただけますよう、お願い申し上げます。

※ インターネットで回答した場合は、調査票の提出は必要ありません。

※ インターネットでの回答は 9 月 30 日まで可能です。

アンケート調査票（保護者様用）



ID :

PASS :

該当する数字に○をつけてください。

1 現在お住まいの地区をお選びください。（地名はアイウエオ順）

1. 青戸	2. 奥戸	3. お花茶屋	4. 金町	5. 金町浄水場
6. 鎌倉	7. 亀有	8. 小菅	9. 柴又	10. 白鳥
11. 新小岩	12. 高砂	13. 宝町	14. 立石	15. 新宿
16. 西亀有	17. 西新小岩	18. 西水元	19. 東金町	20. 東新小岩
21. 東立石	22. 東堀切	23. 東水元	24. 東四つ木	25. 細田
26. 堀切	27. 水元	28. 水元公園	29. 南水元	30. 四つ木
31. 葛飾区以外				

2 お子様の年齢層をお選びください。

カッコ内には、お選びいただいた年齢層のお子様的人数をご記入ください。

1. 0～2歳（ ）	2. 3～5歳（ ）	3. 小学生以上（ ）
------------	------------	-------------

3 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

☆【基本目標1. のびのび子育て！に関する質問】

(1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標2. すこやか子育て！に関する質問】

- (7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (11) 様々な悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標3. いきいき子育て！に関する質問】

- (12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標4. あんしん子育て！に関する質問】

- (14) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(16) 様々な事情を有する子どもが、自己肯定感を高め社会的な自立につながる支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(18) 子どもが安心して利用できる防犯、安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標5. みんなで子育て！に関する質問】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。

小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標6. つながる子育て！に関する質問】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

4 子ども・子育て支援に関する情報提供についてお伺いします。

(32) 子育てに関する区の情報をどのように得ていますか。

(あてはまるものすべてに○を付けてください)

1. 広報かつしか	2. 区公式ホームページ	3. かつしか子育てマップ
4. その他のホームページ ()	5. 区公式フェイスブック	
6. 区公式ツイッター	7. 育児支援ガイドブック	8. 葛飾区総合アプリ
9. その他の方法 ()	10. 特に得ていない	

(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

	利用したことがある	内容は知っているが利用したことはない	聞いたことはあるが、内容をよく知らない	全く知らない・聞いたことがない
1 認可保育所	1	2	3	4
2 幼稚園	1	2	3	4
3 認定こども園	1	2	3	4
4 認証保育所	1	2	3	4
5 家庭的保育事業所（保育ママ）	1	2	3	4
6 小規模保育事業所	1	2	3	4
7 夜間保育所（白鳥ふたば保育園）	1	2	3	4
8 学童保育クラブ	1	2	3	4
9 児童館	1	2	3	4
10 子ども総合センター	1	2	3	4
11 子ども未来プラザ	1	2	3	4
12 学習センター（学校図書館）	1	2	3	4
13 病児・病後児保育事業	1	2	3	4
14 休日保育事業	1	2	3	4
15 延長保育事業	1	2	3	4
16 定期利用保育事業	1	2	3	4
17 一時保育事業	1	2	3	4
18 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
19 ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
20 ショートステイ事業	1	2	3	4
21 トワイライトステイ事業	1	2	3	4
22 育児支援訪問事業	1	2	3	4
23 子育てひろば事業	1	2	3	4
24 妊婦健康診査費用助成	1	2	3	4
25 こんにちは赤ちゃん訪問事業	1	2	3	4
26 利用者支援事業	1	2	3	4
27 ベビーシッター利用支援事業	1	2	3	4
28 産後ケア事業	1	2	3	4
29 ゆりかご葛飾	1	2	3	4
30 若者相談窓口	1	2	3	4

5 子育て環境についてお伺いします。

あなたのお考えに最も近いものを一つ選び、理由をお書きください。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

非常に良い	良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5
(選んだ理由がありましたらご記入ください。)				

その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入されたアンケート用紙は、調査票を施設で受け取った場合は施設へ提出または、調査票を郵送にて受け取った場合は返信用封筒にて提出してください。
インターネットで回答した場合は紙での提出は不要です。



ID : PASS :

該当する数字に○をつけてください。

1 それぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

- (1) 悩みや心配ごとがあったときに、自分を認めてもらいながら成長できるよう支援されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (2) 犯罪から守られる地域の取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (3) 安全・安心に利用できる公園が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (4) 災害時に守られる環境が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (5) 乳幼児と触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (6) 元気に楽しく学校に通っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (7) 学校では勉強に取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (8) 学校ではスポーツに取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (9) 学校と家庭や地域と一緒に、自分の個性を生かして活動できる環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(11) 子どもが虐待から守られる取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(12) 障害のあるなしにかかわらず、子ども同士が一緒に交流できる場所が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

2 子ども・子育て支援に関する情報提供等についてお伺いします。

(13) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

	利用したことがある	内容は知っているが利用したことはない	聞いたことはあるが、内容をよく知らない	全く知らない・聞いたことがない
1 学童保育クラブ	1	2	3	4
2 児童館	1	2	3	4
3 子ども総合センター	1	2	3	4
4 子ども未来プラザ	1	2	3	4
5 学習センター（学校図書館）	1	2	3	4
6 ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
7 若者相談窓口	1	2	3	4

3 環境についてお伺いします。

あなたのお考えに最も近いものを一つ選び、理由をお書きください。

(14) 自分の考えや判断を表現できる力を身につけ、大人に成長していく環境について、葛飾区の取り組みをどのように評価しますか。

非常に良い	良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5

（選んだ理由がありましたらご記入ください。）

その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入されたアンケート用紙は、調査票を施設で受け取った場合は施設へ提出または、調査票を郵送にて受け取った場合は返信用封筒にて提出してください。

インターネットで回答した場合は紙での提出は不要です。